

# 第2期八千代市子ども・子育て支援事業計画実績報告

【令和3年度版】



令和3年10月



# 目 次

<b>1 令和2年度の実績概要</b> .....	1
<b>2 基本目標における各事業の実施状況</b>	
基本目標Ⅰ 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。..... （計画書該当 P45～P57）	4
基本目標Ⅱ 安心して子供を生み、子育てできる環境を整えます。..... （計画書該当 P58～P76）	13
基本目標Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。..... （計画書該当 P77～P81）	33
<b>3 教育・保育に関する量の見込みと確保方策</b>	
教育・保育施設等整備の実施状況 .....	45
（計画書該当 P45～P54）	
<b>4 地域子ども・子育て支援事業に関する量の見込みと確保方策</b>	
地域子ども・子育て支援事業の実施状況 .....	54
（計画書該当 P58～P69）	

## 1 令和2年度の実績概要

## 令和2年度の実績概要

### (1) 市の人口構成

(各年度末時点)

区分	総人口	年少人口	
		年少人口	総人口に占める割合
平成28年度	196,144人	27,031人	13.8%
平成29年度	197,723人	26,623人	13.5%
平成30年度	198,965人	26,239人	13.2%
令和元年度	200,275人	25,949人	13.0%
令和2年度	202,561人	26,002人	12.8%
前年度比	2,286人	53人	△0.2%

### (2) 基本目標における各事業の実施状況

事業数は71事業であるが、一部の事業については複数の課が所管しており、それぞれ評価を行っていることから、評価対象は81事業となる。

※ 事業内容や個別評価は、4ページからの「基本目標における各事業の実施状況」のとおりに

#### 【各課評価の集計】

評価	A	B	C	D	E	合計
事業数	44	27	7	2	1	81
全体に占める割合	54.4%	33.3%	8.6%	2.5%	1.2%	100%

A：達成      B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い  
 C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い      D：未実施  
 E：休止・廃止

#### 【基本目標評価】

※1 A評価の事業数とB評価の事業数が全体の75%以上で○とし、更にA評価の事業の割合が75%以上の場合は◎とする。

基本目標I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。

評価	A	B	C	D	E	合計
事業数	8	8	0	1	0	17
全体に占める割合	47.1%	47.1%	0%	5.8%	0%	100%
総合評価	○ ◎：基本目標に対して、十分な成果が得られた。 ○ ○：基本目標に対して、おおむね成果が得られた。 △ △：基本目標に対して、十分な成果が得られなかった。					

**基本目標Ⅱ** 安心して子供を生み、子育てできる環境を整えます。

評価	A	B	C	D	E	合計
事業数	23	9	6	1	1	40
全体に占める割合	57.5%	22.5%	15.0%	2.5%	2.5%	100%
総合評価	○ ◎：基本目標に対して、十分な成果が得られた。 ○ ○：基本目標に対して、おおむね成果が得られた。 △ △：基本目標に対して、十分な成果が得られなかった。					

**基本目標Ⅲ** さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。

評価	A	B	C	D	E	合計
事業数	13	10	1	0	0	24
全体に占める割合	54.2%	41.7%	4.1%	0%	0%	100%
総合評価	○ ◎：基本目標に対して、十分な成果が得られた。 ○ ○：基本目標に対して、おおむね成果が得られた。 △ △：基本目標に対して、十分な成果が得られなかった。					

**(3) 教育・保育に関する量の見込みと確保方策**

教育・保育施設等整備の実施状況は、45～53ページのとおりとなる。

認可保育所の新設、認定こども園や新制度幼稚園への移行等により、1号認定の定員は350人減少し、2号認定の定員は97人増加、3号認定の定員は123人増加した。

**(4) 地域子ども・子育て支援事業に関する量の見込みと確保方策**

地域子ども・子育て支援事業の実施状況は、54～59ページのとおりとなる。

評価	A	B	C	—	合計
事業数	8	3	1	2	14
全体に占める割合	57.2%	21.4%	7.1%	14.3%	100%
総合評価	○ ◎：目標事業量に十分達している。 ○ ○：目標事業量におおむね達している。 △ △：目標事業量に達していない。				

※1 A評価の事業数とB評価の事業数が全体の75%以上で○とし、更にA評価の事業の割合が75%以上の場合は◎とする。

※2 「—」は目標事業量の設定がない事業

(5) 待機児童の状況

(令和2年4月1時点)

年齢区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
待機児童数	0人	24人	3人	4人	0人	0人	31人

待機児童数は申し込み者数から入園者数を差し引いた数だが、国基準により、育児休業中の場合や、他に利用可能な保育所等<sup>※</sup>があるのに特定の保育所等を希望し待機している場合等を除いており、毎年国より報告を求められている。

※ 「他に利用可能な保育所等」とは、開所時間が保護者の需要に合っており、通常の手段により自宅から20～30分未満で登園可能な保育所等のこと。

《参考：令和3年4月1日現在》

年齢区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
待機児童数	0人	3人	42人	3人	0人	0人	48人

## 2 基本目標における各事業の実施状況

1 事業の概要			
整理番号	1101	事業番号	I-(1)-1
事業名	教育・保育施設等の整備事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。		
施策の方向	(1) 教育・保育施設等の整備		
事業概要	全ての子どもが、発達段階に応じた幼児期の教育・保育を受けることができるよう、量の見込みに対応した確保方策を基本としつつ、保育ニーズの実態に応じた必要な受け皿を確保します。		
担当課	子育て支援課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	就学前の子どもとその保護者、特定教育・保育施設等設置・運営事業者	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
<p>●八千代台地区において、八千代台南保育園を段階的に低年齢児（1～2歳児）に特化した施設へと移行し、3歳児以降については連携する幼稚園で受け入れることで、待機児童が集中している1～2歳児の定員枠を増やすこととした。</p> <p>●また、八千代市企業主導型保育施設設置促進事業に係る補助制度を創設した。</p>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		B
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	計画における確保方策の考え方にに基づき、公立保育園等の既存施設の拡大、既存教育施設における預かり保育等の拡充に努める。		

1 事業の概要			
整理番号	1101	事業番号	I-(1)-1
事業名	教育・保育施設等の整備事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。		
施策の方向	(1) 教育・保育施設等の整備		
事業概要	全ての子どもが、発達段階に応じた幼児期の教育・保育を受けることができるよう、量の見込みに対応した確保方策を基本としつつ、保育ニーズの実態に応じた必要な受け皿を確保します。		
担当課	子ども保育課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	就学前の子どもとその保護者、特定教育・保育施設等設置・運営事業者	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
<p>既存施設を最大限活用するため、保育士の処遇改善事業（八千代手当）を行い、民間保育園等における人材確保に努め、児童の受け皿確保を図る施策を実施した。</p>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	引き続き保育士の処遇改善に努め、児童の受け皿の拡充に取り組む。		



1 事業の概要			
整理番号	1202	事業番号	I-(2)-2
事業名	公立保育園を活用した待機児童対策		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。		
施策の方向	(2) 公立保育園の効果的な活用		
事業概要	低年齢児に待機児童が多い状況を鑑みて、既存の教育・保育施設と連携を図り、公立保育園で低年齢児の受け入れを中心に行っていくなど、待機児童の解消に向けて、さまざまな取り組みを検討します。		
担当課	子育て支援課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	就学前の子どもとその保護者、特定教育・保育施設等設置・運営事業者	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
<p>八千代台地区における待機児童の解消を図るため、八千代台南保育園を段階的に低年齢児（1～2歳児）に特化した施設へと移行し、3歳児以降については連携する幼稚園で受け入れることで、待機児童が集中している1～2歳児の定員枠を増やし、下記の連携先幼稚園と八千代台南保育園の卒園児が優先的に利用できる枠の確保等の協力事項について、11月24日に協定を締結した。</p> <p>連携先幼稚園            (1) 学校法人山口学園 まこと幼稚園（八千代台東2-5-2）            (2) 学校法人八千代台教会学園 三愛幼稚園（八千代台東4-5-15）</p> <p>協定に基づく双方の役割            (1) 市の役割            ・八千代台南保育園の卒園後の進路に関する意向調査の実施            ・意向調査結果の連携先幼稚園への通知            (2) 幼稚園の役割            ・八千代台南保育園の2歳児クラスの保護者への説明会等の実施            ・八千代台南保育園の卒園児の優先利用枠の確保            ・預かり保育時間の延長など2号認定子どもを預けやすい環境への配慮</p>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各公立保育園と特定教育・保育施設等の状況や待機児童を勘案し、待機児童解消に資する対応が可能か検討を行う。</li> <li>●また、必要に応じて、民間幼稚園等と協議を行い、双方の課題等を把握する。</li> </ul>		

1 事業の概要			
整理番号	1202	事業番号	I-(2)-2
事業名	公立保育園を活用した待機児童対策		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。		
施策の方向	(2) 公立保育園の効果的な活用		
事業概要	低年齢児に待機児童が多い状況を鑑みて、既存の教育・保育施設と連携を図り、公立保育園で低年齢児の受け入れを中心に行っていくなど、待機児童の解消に向けて、さまざまな取り組みを検討します。		
担当課	子ども保育課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	子育て世帯	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
低年齢児向け施設としてリニューアルを予定している八千代台南保育園の保護者に対して、受入れ先等の説明を行い理解を深めた。			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	令和5年度のリニューアルオープンに向け、混雑が生じることがないように、引き続き保護者への周知と理解を図る。		

1 事業の概要					
整理番号	1203	事業番号	I-(2)-3	事業名	公立保育園の定員及び配置の見直し
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。				
施策の方向	(2) 公立保育園の効果的な活用				
事業概要	公立保育園の効率的かつ持続的な運営を確保するため、利用者の地域的な偏在や待機児童の状況を見極めつつ、定員及び施設配置など公立保育園のあり方を見直しに取り組みます。				
担当課	子ども保育課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	公立保育園	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない		
令和2年度に実施した事業内容					
<p>利用者のニーズと民間保育園等の児童受入れ状況を見極め、短期的には公立保育園の定数調整が行えるよう柔軟な対応を行い、長期的には利用者推移予測に基づき公立保育園のあり方を検討した。</p>					
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止				A
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	保育ニーズの把握に努め、公立保育園のあり方について随時見直しを図る。				

1 事業の概要					
整理番号	1204	事業番号	I-(2)-4	事業名	休日保育の実施
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。				
施策の方向	(2) 公立保育園の効果的な活用				
事業概要	日曜・祝日等に保育が必要な児童を公立保育園で保育します。				
担当課	子ども保育課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	子育て世帯	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない		
令和2年度に実施した事業内容					
<p>公立保育園1園において、日曜・祝日・年末（年始は除く）に午前8時から午後6時まで休日保育を実施し、延べ157人の児童が利用した。</p>					
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止				A
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	休日保育を継続して実施する。				

1 事業の概要					
整理番号	1305	事業番号	I-(3)-5	事業名	研修等による資質の向上
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。				
施策の方向	(3) 教育・保育の質の向上				
事業概要	市内の幼稚園教諭、保育士、小学校教諭、各療育機関等の職員を対象に研修会・講習会等を実施し、教育・保育関係者のスキルアップ及び専門性の向上を図ります。				
担当課	子ども保育課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	市内の各施設に勤務する幼稚園教諭、保育士、小学校教諭、各療育機関等の職員	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない		
令和2年度に実施した事業内容					
<p>●公立保育園保育士を対象とする各種研修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新人研修</li> <li>・中堅研修</li> <li>・伝承あそびから表現あそび</li> <li>・わらべうた研修</li> <li>・事例検討研修</li> <li>・3000万語の格差</li> </ul> <p>●幼稚園教諭・保育士合同研修会については、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため開催しなかった。</p>					
令和2年度の事業達成度	A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止				B
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容(目標事業量)	<p>●幼稚園教諭・保育士合同研修会の開催を検討する。</p> <p>●小学校教諭、各療育機関等の職員も含めた研修会、講習会等の実施に向けて取り組む。</p>				

1 事業の概要					
整理番号	1306	事業番号	I-(3)-6	事業名	幼稚園と保育園等の連携・情報共有
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。				
施策の方向	(3) 教育・保育の質の向上				
事業概要	幼稚園教諭及び保育士が参加する合同研修会を開催するなど、市内の幼稚園と保育園等が連携し、成長段階に応じた幼児教育・保育について、情報共有を図るための機会を提供します。				
担当課	子ども保育課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	市内の各施設に勤務する幼稚園教諭及び保育士	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない		
令和2年度に実施した事業内容					
年1回幼稚園教諭・保育士合同研修会を開催していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催しなかった。					
令和2年度の事業達成度	A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止				D
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容(目標事業量)	新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、幼稚園教諭・保育士合同研修会を開催することを検討する。				

1 事業の概要						
整理番号	1307	事業番号	I-(3)-7	事業名	幼稚園・保育園等と小学校との円滑な接続	
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け						
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。					
施策の方向	(3) 教育・保育の質の向上					
事業概要	子どもの発達や学びの連続性を保障するため、幼児と児童の交流活動等を推進するほか、国が示す「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を関係機関と共有し、意見交換を図る場を設置するなど、幼稚園や保育園等と小学校の円滑な接続に努めます。					
担当課	子ども保育課（保育園含む）					
2 事業の実施状況						
事業対象者	幼稚園教諭・保育士等、小学校教諭、各療育機関等の職員			事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない	
令和2年度に実施した事業内容						
<p>●新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、意見交換を図る場を設置することはできなかったが、幼稚園や保育園等と小学校の連携に関して円滑な接続に努めた。</p> <p>●保育園においては、年長児の子どもの発育に係る事項、子どもの健康状態、養護、教育に係る事項が記載されている保育要録を進学先の八千代市内22か所の小学校、特別支援学校1か所、市外4か所、県外1か所へ送付すると共に、必要に応じて電話や訪問を行い、情報共有を図った。</p>						
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止				B	
3 令和3年度の事業の計画						
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	幼稚園教諭・保育士と小学校教諭のきめ細やかな情報共有により、小学校への円滑な接続に取り組む。					

1 事業の概要						
整理番号	1307	事業番号	I-(3)-7	事業名	幼稚園・保育園等と小学校との円滑な接続	
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け						
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。					
施策の方向	(3) 教育・保育の質の向上					
事業概要	子どもの発達や学びの連続性を保障するため、幼児と児童の交流活動等を推進するほか、国が示す「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を関係機関と共有し、意見交換を図る場を設置するなど、幼稚園や保育園等と小学校の円滑な接続に努めます。					
担当課	指導課（学校含む）					
2 事業の実施状況						
事業対象者	児童および幼児			事業への子どもの参加	一部の活動で参加した	
令和2年度に実施した事業内容						
<p>●保幼小連携に関し、子ども保育課と指導課とで、円滑な連携に努めた。</p> <p>●新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年実施している小学校の公開研究会等での近隣の幼児と小学生の交流は実施できなかった。</p>						
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止				B	
3 令和3年度の事業の計画						
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	子ども保育課の事業に対し、小学校からの協力を得られるように支援を行う。					

1 事業の概要					
整理番号	1308	事業番号	I-(3)-8	事業名	教育・保育施設等への指導監査の実施
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。				
施策の方向	(3) 教育・保育の質の向上				
事業概要	特定教育・保育施設等に対する指導監査について、効率的かつ効果的な実施方法等を検討します。また、関係法令等に基づき適切な指導・助言を行い、教育・保育の質の向上に努めます。				
担当課	子育て支援課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	家庭的保育事業等実施者、特定教育・保育施設設置者、特定地域型保育事業実施者、特定子ども・子育て支援施設設置者、放課後児童健全育成事業実施者	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない		
令和2年度に実施した事業内容					
<p>教育・保育の質の向上を図るため、関係法令等に基づく教育・保育等の提供について、上記事業対象者に対する監査を実施した。</p> <p>実施施設数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模保育事業所 7施設</li> <li>・特定教育・保育施設 5施設</li> <li>・特定地域型保育施設 1施設</li> <li>・特定子ども・子育て支援施設 1施設</li> <li>・放課後児童健全育成事業実施施設 5施設</li> </ul>					
令和2年度の事業達成度	A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止				B
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容(目標事業量)	<p>効率的に実施することができるよう重点監査項目や調書等の改正について検討を進める。</p> <p>実施予定施設数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模保育事業所 6施設</li> <li>・特定教育・保育施設 6施設</li> <li>・特定地域型保育施設 2施設</li> <li>・特定子ども・子育て支援施設 3施設</li> <li>・放課後児童健全育成事業実施施設 6施設</li> </ul>				

1 事業の概要					
整理番号	1409	事業番号	I-(4)-9	事業名	公立保育園における幼児教育の充実
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。				
施策の方向	(4) 子どもが豊かに育つ教育の充実				
事業概要	実践している幼児教育の取り組みが、市民に分かりやすく伝わる手法を検討するほか、社会の動向を見極め、保護者の意向も考慮しながら、八千代市の実態に即した特色ある幼児教育について調査・研究を行います。				
担当課	子ども保育課(保育園)				
2 事業の実施状況					
事業対象者	保育士・看護師・栄養士・調理師 他	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない		
令和2年度に実施した事業内容					
<p>●質の高いよりよい保育作りのために、「八千代市新保育ガイドライン」を活用し、園内研修の中で読み合わせを行うなど、内容の理解と共有に努めた。また、専門家のweb研修や新人研修、中堅職員研修等を通じ、保育の質の向上を進めた。</p> <p>●緊急事態宣言が発令され、園内に保護者が入れず、保育参観等で保護者に日頃の取り組みを伝えられる機会が減る中、保育の様子を写真やデジタルフォトフレーム等で掲示した。園児の製作物は、保護者の目に入るよう廊下や玄関ホールを利用し、個人面談では動画で紹介する等、目に見える形で伝えられるよう工夫した。保護者からも保育園での様子が分かり好評だった。</p>					
令和2年度の事業達成度	A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止				B
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容(目標事業量)	<p>●新保育所保育指針を踏まえ、質の高い保育が日々実践されるよう、研修を実施し、保育の質の維持・向上に努める。</p> <p>●また、保育の様子を見える形で保護者に伝えていく。</p>				

1 事業の概要			
整理番号	1410	事業番号	I-(4)-10
事業名	子ども向け講座等の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。		
施策の方向	(4) 子どもが豊かに育つ教育の充実		
事業概要	子どもを対象とした講座や子育てに関する勉強会、親子レクリエーション等を実施し、参加者に満足してもらえる事業展開に努めます。		
担当課	生涯学習振興課（八千代台東南公民館）		
2 事業の実施状況			
事業対象者	子ども及び親子	事業への 子どもの参加	参加した
令和2年度に実施した事業内容			
●公民館主催講座として、9公民館において開講した内容			
【青少年対象講座】			
(大和田) 冬休み書き初め教室 外1講座 (阿蘇) 木工工作 外3講座			
(高津) 夏休み子ども環境科学教室 外10講座 (勝田台) 夏休み水彩画教室 外2講座			
(八千代台) 八千代台図書館合同企画「夏のおはなし会」 外4講座 (村上) 夏休みロボット作りに挑戦! 外6講座			
(睦) 冬休み子どもの絵画教室 外1講座 (八千代台東南) 子ども環境工作教室 外1講座			
(緑が丘) 冬休み書き初め教室 合計37講座			
【親子対象講座】			
(大和田) 親子でメダカの飼育講座 (高津) プチどんぐり親子教室			
(勝田台) 夏休み親子木工教室 外1講座 (村上) 親子ふれあい遊び			
(睦) 親子木工教室 外1講座 (八千代台東南) ポッポちゃん親子教室			
(緑が丘) 親子あそび教室 合計9講座			
●青少年対象講座では、学校や家庭で体験できないような内容を実施し、子どもの興味関心・創造性を育むことを目的として実施している。親子対象講座では、親子での楽しい遊びを通し、子どもの発達段階に合わせた親の関わり方や、子育てについて考える機会と親同士の交流の場としている。また、親子で物づくりや体験することを通してコミュニケーションを図る機会の一助とし、親子の触れ合いを深めてもらうことを目的として実施している。			
令和2年度の事業達成度	A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D: 未実施 E: 休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容(目標事業量)	【青少年対象講座】夏のおはなし会など 35講座 【親子対象講座】1歳児親子学級など 52講座		

1 事業の概要			
整理番号	1511	事業番号	I-(5)-11
事業名	スクールカウンセラーによる相談の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。		
施策の方向	(5) 学校生活における相談支援		
事業概要	千葉県が配置している臨床心理に関し、専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラーが、児童・生徒の相談に応じ、サポートします。		
担当課	指導課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	児童生徒及びその保護者	事業への 子どもの参加	参加した
令和2年度に実施した事業内容			
●臨床心理に関して高度で専門的な知識・経験を有したスクールカウンセラーが、児童生徒及びその保護者に対して心理面でのサポートを目的としてカウンセリングを行った。			
●令和2年度は、市内全11校の公立中学校及び11校の公立小学校に配置した。スクールカウンセラーの配置されていない小学校には、学区中学校のスクールカウンセラーが対応し、児童や保護者のサポートを行った。			
令和2年度の事業達成度	A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D: 未実施 E: 休止・廃止		B
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容(目標事業量)	●スクールソーシャルワーカーを市内公立小学校に配置する。 ●スクールカウンセラー等が、積極的に生徒指導部会や職員会議に入り、学校全体のことを理解できるような組織体制を整える。		

1 事業の概要			
整理番号	1512	事業番号	I-(5)-12
事業名	不登校・ひきこもり児童への支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。		
施策の方向	(5) 学校生活における相談支援		
事業概要	相談や通所による支援のほか、相談機関等へ出向くことができない子どもを対象にした訪問相談、カウンセラーによるカウンセリング等を通して、関係機関と連携を図りながら、問題を抱える子どもと家庭を支援します。		
担当課	指導課（適応支援センター）		
2 事業の実施状況			
事業対象者	市内在住小中学生及びその保護者	事業への 子どもの参加	参加した
令和2年度に実施した事業内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校等から相談のあった不登校児童生徒の学校生活への復帰のための指導援助に関すること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校と連携して、計画的に復帰への指導援助を行った。</li> <li>・保護者との面談を通して、学校復帰への支援、援助を行った。</li> </ul> </li> <li>●不登校児童生徒、保護者及び教職員に対するカウンセリングの実施等に関すること。</li> </ul>			
令和2年度 適応支援センター 相談・通所状況 相談件数 来所195件 電話625件 Web5件 通所人数 35名 訪問人数 1名 カウンセリング 児童生徒19名 保護者3名			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		B
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校訪問、担任面談、通所・訪問相談児童生徒の活動報告等を通して、学校と密に連携する。</li> <li>●不登校児童生徒の学校生活への復帰のための指導援助を行う。</li> <li>●不登校児童生徒、保護者及び教職員に対するカウンセリングを実施する。</li> </ul>		

1 事業の概要			
整理番号	1513	事業番号	I-(5)-13
事業名	学校生活等における相談の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。		
施策の方向	(5) 学校生活における相談支援		
事業概要	いじめや不登校、学校生活での悩み、心配事など、子どもや保護者からの相談に関係機関と連携して対応するとともに、さまざまな相談に対応できるよう環境整備に努め、相談体制の充実に努めます。		
担当課	指導課（教育センター）		
2 事業の実施状況			
事業対象者	幼児、小学生、中学生、高校生とその保護者	事業への 子どもの参加	一部の活動で参加した
令和2年度に実施した事業内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●幼児、小学生、中学生、高校生とその保護者の家庭や学校での悩みなどの相談活動</li> <li>●広報で周知し、いじめ、不登校、怠学傾向、親子関係などの電話相談を行った。必要に応じて、来所相談を勧め、個別面談を行った。</li> <li>●内容によって、適応支援センター、指導課など関係機関を紹介し、連携して支援を図った。</li> </ul>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	幼児、小学生、中学生、高校生とその保護者の家庭や学校での悩みなどの相談を実施する。		



1 事業の概要			
整理番号	1514	事業番号	I-(5)-14
事業名	非行防止等に係る相談の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。		
施策の方向	(5) 学校生活における相談支援		
事業概要	子どもの非行防止と健全育成を図るため、関係機関と連携し、子どもや保護者等からの相談に対応するとともに、相談体制の充実を図ります。		
担当課	指導課（青少年センター）		
2 事業の実施状況			
事業対象者	青少年（小学生，中学生，高校生）	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
相談の内容に応じて、スクールカウンセラーの活用について助言したり、京葉地区少年センター等の関係機関を紹介したりすることで、よりよい相談活動となるよう務めた。			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	相談者に対して、より一層親身に寄り添い、適切な助言をするとともに、内容によってさらなる専門機関へつなげられるようにしていく。		



1 事業の概要			
整理番号	2115	事業番号	Ⅱ－(1)－15
事業名	時間外保育事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実		
事業概要	保育認定を受けた子どもが、通常の保育時間以外に、保育所等において保育を受けられるよう、量の見込みに対応する必要な量を確保します。		
担当課	子ども保育課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	保育園等利用児童とその保護者、保育園等運営事業者	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
<p>●認可保育園・認定こども園39園中38園において、朝7時から夜7時までの12時間の保育を実施した。そのうち、公立保育園2園で朝7時から夜8時までの13時間の保育を実施した。</p> <p>●小規模保育事業所7か所において、朝7時から夜7時までの12時間の保育を実施した。</p>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	通常の開所時間を超えて保育園等を開所することにより、就労形態の多様化に伴う利用ニーズに対する支援を実施する。		

1 事業の概要			
整理番号	2116	事業番号	Ⅱ－(1)－16
事業名	放課後児童健全育成事業（学童保育所）		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実		
事業概要	就労等により、保護者が昼間家庭にいない小学生に対し、適切な遊びや生活の場を提供できるよう、量の見込みに対応した確保方策を基本としつつ、利用実態等を踏まえ、必要な整備を行います。		
担当課	子育て支援課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	小学校就学児童及びその保護者、運営事業者	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
<p>待機児童対策として、単独施設であったゆりのき学童保育所を萱田小学校の余裕教室へ移転することで50名の定員拡充、新木戸小学校内の余裕教室に35名及び賃貸ビルを活用した大和田学童保育所Bにおける20名の新設、みどりが丘及び米本南でそれぞれ10名の定員拡大を行い、合計で125名の定員を拡大した。</p>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		B
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	小学校敷地内への新設、余裕教室を活用した支援単位の整備及び定員設定の変更により定員を拡大する。		

1 事業の概要					
整理番号	2117	事業番号	Ⅱ－(1)－17	事業名	一時預かり事業
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。				
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実				
事業概要	就労や急な用事、リフレッシュ等をしたいときに、幼稚園や保育園、認定こども園等で乳幼児を一時的に預かれるよう、ニーズを踏まえた必要な量を確保していきます。				
担当課	子ども保育課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	主として保育園、幼稚園、認定こども園等に在園していない乳幼児及びその保護者	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない		
令和2年度に実施した事業内容					
<p>保育園等に在園していない乳幼児について、家庭での保育が一時的に困難となった場合等、多様な保育ニーズに対応するため、民間保育園等にて保育を実施した。令和2年度の実施園は、民間保育園等6園である。</p>					
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止				A
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	今後も家庭での保育が一時的に困難となった場合など、保育ニーズに対応した保育サービスを実施する。				

1 事業の概要					
整理番号	2117	事業番号	Ⅱ－(1)－17	事業名	一時預かり事業
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。				
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実				
事業概要	就労や急な用事、リフレッシュ等をしたいときに、幼稚園や保育園、認定こども園等で乳幼児を一時的に預かれるよう、ニーズを踏まえた必要な量を確保していきます。				
担当課	子ども保育課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	幼稚園在園児及びその保護者	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない		
令和2年度に実施した事業内容					
<p>幼稚園及び認定こども園（1号利用）の在園児において、教育時間の前後又は長期休業日等に当該幼稚園等において預かり保育を行った施設に対して補助事業を実施した。令和2年度の実施園は、5園である。</p>					
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止				A
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	教育時間の前後又は長期休業日等に当該幼稚園等において預かり保育を行った施設に対して、補助事業を実施する。				

1 事業の概要					
整理番号	2118	事業番号	Ⅱ－(1)－18	事業名	一時預かり事業の利便性の向上
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。				
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実				
事業概要	緊急時等でも利用しやすくなるよう、利用に関する手続きの見直しを図るほか、施設の空き状況等に関する情報を発信するなど、関係者の意見も踏まえ、利便性の向上につながる手法を検討します。				
担当課	子ども保育課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	主として保育園、幼稚園、認定こども園等に在園していない乳幼児及びその保護者	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない		
令和2年度に実施した事業内容					
一時預かり事業について問い合わせがあった際は、各施設の料金、事前面接の有無、1日当たりの預かり人数等をまとめた資料を配布して案内を行った。そのうえで、各施設の空き状況や利用手続きに関しては、基本的に保護者が直接施設側に問い合わせをすることとした。					
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止				B
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	各施設の料金や利用方法等を定期的に再確認しながら、適切に事業の利用案内に繋げていく。				

1 事業の概要					
整理番号	2119	事業番号	Ⅱ－(1)－19	事業名	病児保育事業（病児・病後児保育事業）
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。				
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実				
事業概要	病気や病後の子どもを、保護者が家庭で保育できないときに、医療機関や保育所等に預けることができるよう、量の見込みに対応した必要な整備を行います。				
担当課	子ども保育課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	市内在住で、保育園、学童保育所等に在籍しており、病気や病気の回復期でも保護者が保育を行えない乳幼児及び学童	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない		
令和2年度に実施した事業内容					
<ul style="list-style-type: none"> <li>●病児保育委託施設であり、市内小児科に併設している「くまさん保育室」にて、市内の保育園・学童保育所等に通っている病気の回復期にある乳幼児又は回復期に至っていない乳幼児及び学童に対し、集団保育等が困難な期間において保育サービスを提供した。</li> <li>●令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により、年間の延べ利用人数は136人であった。</li> <li>●また、「くまさん保育室通信」を年4回作成・発行し、感染症流行状況や予防策等の情報提供を適宜実施した。</li> </ul>					
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止				A
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新型コロナウイルスの状況を鑑み、感染予防を行いながら、引き続き「くまさん保育室」における病児・病後児の一時的な保育サービスの継続する。また、学童保育所や保育園等へ「くまさん保育室通信」を作成・発行し、感染症や流行状況及び予防策等の情報提供を実施し病児保育の充実を図る。</li> <li>●「量の見込みに対応した必要な整備」については、新型コロナウイルスの影響によるニーズ等を再検証し、量の見込みや時期について改めて検討する。</li> </ul>				

1 事業の概要					
整理番号	2120	事業番号	Ⅱ-(1)-20	事業名	ファミリー・サポート・センター事業
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。				
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実				
事業概要	子どもの預かり等の援助を受けることを希望する人(利用会員)と、援助を行うことを希望する人(援助会員)が、必要なときに相互援助活動を実施できる体制を確保します。				
担当課	子ども保育課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	小学4年生までの子とその保護者	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない		
令和2年度に実施した事業内容					
就労やリフレッシュ等の理由により就学前児童の預かりや保育園等の送迎を希望する利用会員と援助会員の利用調整を行った。なお、令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により利用制限を行い実施した期間がある。(活動件数1,236件)					
令和2年度の事業達成度	A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D: 未実施 E: 休止・廃止				A
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容(目標事業量)	新型コロナウイルス感染症の感染対策を徹底したうえで、依頼会員と援助会員の利用調整を行っていく。				

1 事業の概要					
整理番号	2121	事業番号	Ⅱ-(1)-21	事業名	ファミリー・サポート・センターの利用促進
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。				
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実				
事業概要	利用に関する手続の見直し等による利便性の向上や広報紙以外の手段を活用した事業の周知など、さまざまな手法を検討し、利用促進につながる取組みを展開します。				
担当課	子ども保育課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	小学4年生までの子とその保護者	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない		
令和2年度に実施した事業内容					
ホームページより申込み書類のダウンロードを可能とし、依頼会員と援助会員を申し込む際の利便性の向上を図った。					
令和2年度の事業達成度	A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D: 未実施 E: 休止・廃止				A
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容(目標事業量)	依頼会員と援助会員の利便性向上と利用促進に繋がる手法を検討する。				

1 事業の概要					
整理番号	2122	事業番号	Ⅱ-(1)-22	事業名	子育て短期支援事業（ショートステイ事業）
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。				
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実				
事業概要	保護者の疾病（感染症を除く）や出産等の理由により、家庭で一時的に3歳未満の子どもの養育が困難となった場合、宿泊を伴う預かりを一時的に利用できるよう、利用ニーズを見極めながら、必要な受け皿を確保します。				
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）				
2 事業の実施状況					
事業対象者	3歳未満の子ども	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない		
令和2年度に実施した事業内容					
<p>●新型コロナウイルス感染防止対策の一環により、令和2年2月より委託先の本事業が受け入れ休止となった。このため、本事業は休止し、他の制度を案内することにより対応した。</p> <p>●市民向け周知として、市HP・暮らしのナビブックへの掲載及び事業案内リーフレットの配布等により、市民や関係機関へ周知を行った。</p> <p>●利用対象者への個別の周知として、母子健康手帳発行時に配布する小冊子「赤ちゃんを迎えるあなたに」、 「やちよ子育てハンドブック」へ掲載した。また母子保健推進員による乳児家庭全戸訪問時、1歳半健康診査の案内時において事業案内リーフレットを全戸配布した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用実績：利用件数0件、延べ日数0日間</li> <li>・事業問合せ件数：7件</li> </ul>					
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止				E
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、令和2年度より委託先施設が本事業の受け入れを中止したことにより、事業が休止となっている。今後の再開に向け、委託先施設と調整を行う。				

1 事業の概要					
整理番号	2123	事業番号	Ⅱ-(1)-23	事業名	利用者支援事業
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。				
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実				
事業概要	子育て家庭や妊産婦からの困りごと等の相談のほか、幼稚園・保育所等の施設や地域の子育て支援事業などから必要な支援を選択できるように、関係機関と連携し、情報の提供や支援の紹介等を行える体制を確保します。				
担当課	子ども保育課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	妊婦及び就学前の乳幼児とその保護者	事業への 子どもの参加	一部の活動で参加した		
令和2年度に実施した事業内容					
<p>妊婦及び子育て家庭の困りごと等について、相談及び必要な情報の提供や支援の紹介等を行った。</p> <p>電話相談件数 58件</p>					
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止				A
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	妊婦及び子育て家庭の困りごと等について、相談及び必要な情報の提供や支援の紹介等ができるよう関係機関と連携を図る。				

1 事業の概要			
整理番号	2123	事業番号	Ⅱ－(1)－23
事業名	利用者支援事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実		
事業概要	子育て家庭や妊産婦からの困りごと等の相談のほか、幼稚園・保育所等の施設や地域の子育て支援事業などから必要な支援を選択できるように、関係機関と連携し、情報の提供や支援の紹介等を行える体制を確保します。		
担当課	母子保健課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	妊産婦並びに乳幼児等及びその保護者	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●利用者支援事業（母子保健型）として、妊娠届出時には専門職が全数面接を実施し、妊娠・出産・子育てに関する個々に応じた情報提供やサービス案内及び相談を行った。</li> <li>●妊娠期から子育て期までを安心して過ごせるよう、妊娠期からの支援台帳を作成し、令和2年度からは利用計画（セルフプラン）を導入し、個々の妊婦の状況を踏まえた支援を行った。さらに、特に支援が必要な家庭には支援プランを作成した。また、状況に応じて、関係する機関と連携し、切れ目のない支援が行えるよう努めた。</li> <li>●令和3年3月25日に子育て世代包括支援センター（やちっこ）を開設した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠届出数 1,410件</li> <li>・支援プラン作成 新規 38件 見直し 30件</li> </ul> </li> </ul>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子育て世代包括支援センター（やちっこ）を開設したことから、妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援を行う相談窓口であることを、広く市民に知らせてもらえるように、一例として母子健康手帳交付時にチラシを説明しながら配布するなど、積極的な周知を図る。</li> <li>●子ども家庭総合支援拠点及び、子育て家庭の支援に関わる部署との連携強化を図り、妊娠・出産・子育てに関する包括的な相談支援の更なる充実を図る。</li> </ul>		

1 事業の概要			
整理番号	2124	事業番号	Ⅱ－(1)－24
事業名	地域子育て支援拠点事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実		
事業概要	子ども支援センターすてっぷ21大和田等で、乳幼児とその保護者などの親子交流を図るとともに、子育ての相談や情報提供等を実施するほか、子育てを地域で支える取組を実施します。		
担当課	子ども保育課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	妊婦及び就学前の乳幼児とその保護者	事業への子どもの参加	一部の活動で参加した
令和2年度に実施した事業内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●新型コロナウイルス感染症対策のため各事業の中止や地域子育て支援施設を一時休止した。</li> <li>●子育てに関する情報等について、動画等をホームページに掲載し情報を提供した。</li> <li>●「遊びと交流の広場」（出前含）について、予約制とし利用制限を設け感染対策を講じたうえで、7月から再開した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>【遊びと交流の広場】</li> <li>すてっぷ21大和田 9:00～11:00 14:00～16:30（2部制・1部につき8組16人程度）194回開所・延べ4,142人の親子</li> <li>すてっぷ21勝田台 9:00～11:00 14:00～16:30（2部制・1部につき6組12人程度）192回開所・延べ1,389人の親子</li> <li>あいあい（八千代台保育園内） 9:30～11:30 14:00～16:00（2部制・1部につき5組10人程度）182回開所・延べ2,098人の親子</li> <li>こあら（高津南保育園内） 9:30～11:30 14:00～16:00（2部制・1部につき4組8人程度）182回開所・延べ2,142人の親子</li> <li>たんぼぼ（村上北保育園内） 9:30～11:30 14:00～16:00（2部制・1部につき5組10人程度）107回開所・延べ731人の親子</li> </ul> </li> <li>●子育て世帯の生活応援情報誌「やちよ子育てハンドブック」の発行（13,000部）</li> </ul>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		B
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	子育て家庭が安心して遊ぶ、交流が図れる場の提供及び子育て等についての情報の提供に努めるほか、地域の子育て支援者や関係機関等と連携を図り、今後の事業のあり方について検討する。		



1 事業の概要			
整理番号	2125	事業番号	Ⅱ－(1)－25
事業名	乳児家庭全戸訪問事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実		
事業概要	生後4か月までの乳児のいる家庭に対し、子育て等に関する情報提供を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境等の把握及び助言を行うため、市の保健師及び母子保健推進員等が、全ての家庭を訪問します。		
担当課	母子保健課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	生後2か月の乳児	事業への子どもの参加	参加した
令和2年度に実施した事業内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●母子保健推進員、母子保健課保健師・助産師による家庭訪問の実施。</li> <li>●新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、R2.4月発送分(R2.2月生まれ)から5月発送分(R2.3月生まれ)は家庭訪問を中止し、電話による状況把握と支援を行った。電話対応数：339人</li> <li>●R2.6月発送分(R2.4月生まれ)以降は、資料とアンケート用紙を事前に郵送するなど、訪問時間を短縮し感染防止のための対策を講じて訪問を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭訪問を行った家庭数：1,078人(電話対応数339人を加え、訪問数合計1,417人)※</li> <li>・家庭訪問を行った児の数：1,138人</li> <li>・家庭訪問で会えた児の数：1,090人</li> <li>・家庭訪問で対象児に会えた割合：95.8%</li> <li>・家庭訪問で会えなかった児のうち、理由が把握できない数と割合：11名 22.9%(H27年度 15名 24.6%)</li> <li>・要支援者の人数と割合：640人 58.7%(H27年度 741人 48.1%)</li> </ul> </li> <li>●母子保健推進員が集まる研修会や地区ごとの勉強会は感染症拡大防止のため中止した。</li> </ul> <p>※令和2年6月2日付け事務連絡「「母子保健事業等の実施に係る自治体向けQ&amp;A」について」(厚生労働省子ども家庭局母子保健課)において、乳児家庭全戸訪問事業について新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域の状況に応じて、対面での相談支援の代わりに、電話やオンラインの活用が考えられること、またその取組にかかる経費については、国庫補助の対象となると記載あり。</p>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		B
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容(目標事業量)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●感染症拡大防止の対策を取りつつ、引き続き家庭訪問を実施。支援を必要とする家庭について、母子保健推進員と地区担当保健師が情報共有、連携して早期に子育ての不安が軽減されるように支援する。</li> <li>●また、新型コロナウイルス感染症の影響で訪問を実施しなかった世帯については、電話支援や乳児健康診査での発育状況確認など、別の方法で支援する。</li> </ul>		

1 事業の概要			
整理番号	2126	事業番号	Ⅱ－(1)－26
事業名	養育支援訪問事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実		
事業概要	乳児家庭全戸訪問事業等により把握した養育支援が特に必要と認められる家庭を訪問し、その養育が適切に行われるよう、指導、助言等を行っていくため、量の見込みに対応する適切な養育支援の実施を確保します。		
担当課	母子保健課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	妊婦、0歳から就学前までの子とその保護者で、かつ養育支援が特に必要な保護者	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●妊娠期・乳幼児期の事業を通して、母子保健課内の支援基準に基づき、養育支援が必要な家庭の把握と早期支援を実施した。</li> <li>●要保護児童対策地域協議会の特定妊婦・虐待・要支援家庭など、養育支援が特に必要な家庭に対し、支援プランを作成し、養育支援訪問事業を実施した。</li> </ul> <p>養育支援訪問事業 家庭訪問数(延べ) 347件</p>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容(目標事業量)	子ども家庭総合支援拠点及び子ども支援センターすてっぷ21並びに地域子育て支援センター等の子育て家庭の支援に関わる部署と、今まで以上に緊密な情報共有を行う等の連携強化を図り、妊娠・出産・子育てに関する包括的な相談支援の更なる充実を図る。		

1 事業の概要					
整理番号	2127	事業番号	Ⅱ－(1)－27	事業名	妊婦健康診査事業
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。				
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実				
事業概要	妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に応じた医学的検査を実施します。				
担当課	母子保健課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	妊婦	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない		
令和2年度に実施した事業内容					
<p>妊婦の健康の保持増進を図るため、委託医療機関にて妊婦に対する健康診査及び歯科健康診査を実施し、健康状態の把握、検査計測、保健指導及び妊娠期間中の適時に応じた医学的検査を実施した。</p> <p>(実績値)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊婦健康診査受診数(延べ) 16,774人</li> <li>・妊婦歯科健康診査 336人</li> </ul>					
令和2年度の事業達成度	A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止				A
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容(目標事業量)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●妊婦健康診査、妊婦歯科健康診査を委託医療機関にて引き続き実施する。</li> <li>●妊婦の健康の保持増進を図るため、母子健康手帳交付時を支援の機会とし、受診勧奨を引き続き実施する。</li> </ul>				

1 事業の概要					
整理番号	2128	事業番号	Ⅱ－(1)－28	事業名	多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。				
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実				
事業概要	教育・保育事業等に株式会社などの多様な事業者が新規参入できるよう、新規参入施設等に対し、事業開始前後における事業運営等に関する相談・助言を行うほか、子どもへの対応等に関する実地支援等に努めます。また、私学助成(特別支援教育経費)や障害児保育事業の対象とならない特別な支援が必要な子どもを受け入れる認定こども園に対して、職員の加配に必要な費用の一部を補助します。				
担当課	子ども保育課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	保育園等運営事業者及び保育園等運営を検討している事業者	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない		
令和2年度に実施した事業内容					
新規参入を検討する事業者、支援が必要な子どもを新たに受け入れる認定こども園、共に申し出が無かったため未実施となった。					
令和2年度の事業達成度	A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止				D
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容(目標事業量)	事業の啓発に努める。				



1 事業の概要			
整理番号	2129	事業番号	Ⅱ－(1)－29
事業名	実費徴収に係る補足給付を行う事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実		
事業概要	保護者の所得状況等を勘案して、保護者が幼稚園へ支払う副食材料費の実費徴収費用について補助を行います。		
担当課	子ども保育課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	保護者、事業者	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
実費徴収に係る補足給付事業として、幼稚園に在園する低所得世帯等に副食費の補助を行った。(実績:87件 1,664,030円)			
令和2年度の事業達成度	A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容(目標事業量)	幼稚園に在園する低所得世帯等に対し、副食費の補助をすると共に引き続き近隣市の事例を参考に研究する。		

1 事業の概要			
整理番号	2230	事業番号	Ⅱ－(2)－30
事業名	乳幼児健康診査(内科・歯科)の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(2) 母子の健康づくりの推進		
事業概要	乳幼児に対して健康診査を通じ、健康の保持増進を図るとともに、適切な支援、療育につながるための援助を行います。		
担当課	母子保健課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	乳幼児(3-6か月・9-11か月・1歳6か月・2歳6か月・3歳)	事業への 子どもの参加	参加した
令和2年度に実施した事業内容			
<p>【個別健診】委託医療機関にて健康診査を実施し、必要時には適切な精密検査の受診勧奨や、また養育や療育などの専門機関の利用を促した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児健康診査受診延数 2,884人</li> <li>・1歳6か月児健康診査 1,526人</li> <li>・1歳6か月児歯科健康診査(救済) 301人</li> <li>・3歳児健康診査 1,495人</li> <li>・3歳児歯科健康診査 1,072人</li> </ul> <p>※新型コロナウイルスにおける緊急事態宣言を受け、宣言中の新規の健診予約を中止し、中止期間の影響を受けた児に対しての救済を設け、受診機会の確保を図った。</p> <p>【集団健診】保健センターを会場に歯科医師による健診と、保健師や栄養士、歯科衛生士による相談対応を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1歳6か月児歯科健康診査 887人</li> </ul> <p>※新型コロナウイルスにおける緊急事態宣言を受け、1歳6か月児歯科健診は6月まで中止し、7月より再開した。2歳6か月児歯科健診は令和2年度においては休止した。</p> <p>【子育てアンケート】厚生労働省の母子保健計画「健やか親子21」に基づく調査である子育てアンケートを1歳6か月児歯科健康診査及び3歳児健康診査において実施し、子育てアンケートの結果と健診の問診内容等から支援が必要な人には、対応方法を検討し、各地区担当の支援を対象児の全数において実施した。</p>			
令和2年度の事業達成度	A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容(目標事業量)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●個別委託医療機関にて、乳幼児健康診査、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査(内科・歯科)を実施する。集団健診としては、保健センターにて1歳6か月児歯科健康診査(年間30会場)、2歳6か月児歯科健康診査(年間12会場)を実施する。</li> <li>●新規事業として、新生児聴覚検査費用の助成を開始する。(出生数の9割受診を目標とする。)</li> </ul>		

1 事業の概要			
整理番号	2331	事業番号	Ⅱ－(3)－31
事業名	充実した子育て情報の提供		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(3) 子育ての情報提供の充実		
事業概要	幼稚園や保育園に関する情報のほか、子育てに関するあらゆる情報を市の子育て情報サイト「にこにこ☆元気」に集約するとともに、見やすさと分かりやすさに配慮した上で、充実した情報の提供を行っていきます。		
担当課	子ども部各課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	妊婦、保護者等	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
市の子育て情報サイト「にこにこ☆元気」に情報を集約するため、各課担当者と協議を行い、ホームページの改修方法について検討した。			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		C
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	検討した改修方法を汎用的に実施できるように手引き等を作成し、子育てに関する情報を集約したサイトとなるよう「にこにこ☆元気」を作成する。		

1 事業の概要			
整理番号	2332	事業番号	Ⅱ－(3)－32
事業名	子育て情報のメール配信		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(3) 子育ての情報提供の充実		
事業概要	市が主催するものにかかわらず、子どもや子育てに関するさまざまな情報をあらかじめ登録した人にメールで配信する手段を確立し、関係各課が協働しながら、子育てに役立つ情報を積極的に配信していきます。		
担当課	子ども部各課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	妊婦、保護者等	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
子育て情報サイト「にこにこ☆元気」の改修方法の検討に併せて、子どもや子育てに必要な情報のメール配信等について検討を行った。			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		C
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	やちよ情報メールや予防接種ナビ等を活用した情報発信が効果的と思われるので、実施に向けた関係部局との協議を継続する。		

1 事業の概要			
整理番号	2433	事業番号	Ⅱ－（４）－３３
事業名	放課後子ども教室の整備		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	（４）子どもの遊び場などの居場所づくり		
事業概要	令和５年度末までに、全ての小学校において放課後子ども教室の実施を目指します。また、その中で、実施が可能な学校から、学童保育所との一体型に取り組んでいきます。		
担当課	子育て支援課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	小学校就学児童及びその保護者	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和２年度に実施した事業内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、余裕教室の活用が困難な状況となり、新規校の開設ができなかった。</li> <li>●既存校においては、感染拡大防止に努めつつ、９月より一体型での事業を実施した。</li> <li>●また、今後の放課後子ども教室の新規開設について、教育委員会や学校等の関係機関と協議を行った。</li> </ul>			
令和２年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		C
3 令和３年度の事業の計画			
令和３年度に計画している事業内容（目標事業量）	新型コロナウイルスの影響により、学校における余裕教室等の活用が必要となる為、新規開設が困難となっている状況を踏まえ、八千代市新・放課後子ども総合プラン推進事業運営委員会を活用し、市内未開設の小学校区における今後の新規開設に向けた具体的な検討を行う。		

1 事業の概要			
整理番号	2434	事業番号	Ⅱ－（４）－３４
事業名	長期休業中の児童の居場所づくり		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	（４）子どもの遊び場などの居場所づくり		
事業概要	関係部局と連携し、学童保育所や放課後子ども教室等を活用するなど、夏休みなどの長期休業中の児童の居場所の確保に努めます。		
担当課	子育て支援課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	小学校就学児童及びその保護者、学童保育運営事業者	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和２年度に実施した事業内容			
<p>学童保育所について、長期休業中の一時的利用のニーズに対応するため、15時以降の就労条件を除外した。しかしながら、要件を緩和したことで、利用しやすくなったものの、特に夏季の入所ニーズが高く、定員に余裕のない学童保育所では、要件を満たしていても入所することができない状況が生じた。</p>			
令和２年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		C
3 令和３年度の事業の計画			
令和３年度に計画している事業内容（目標事業量）	ニーズの高い長期休業中の学童保育所利用について、期間を限定した一時的な定員拡大等を含め、運営事業者や関係部局と協議を行い検討する。		

1 事業の概要					
整理番号	2435	事業番号	Ⅱ－(4)－35	事業名	多様な子どもの居場所づくり
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。				
施策の方向	(4) 子どもの遊び場などの居場所づくり				
事業概要	学童保育や放課後子ども教室のほか、子どもの居場所として、公共施設や地域の空きスペースを活用するなど様々な手法を検討し、乳幼児親子や児童が自由に過ごせる児童館又はこれに類するような施設の設置に努めます。				
担当課	子育て支援課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	乳幼児親子，児童等	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない		
令和2年度に実施した事業内容					
整備手法、事業内容等について資料の収集を行った。その結果、新型コロナウイルス感染症の影響により、公共施設等の空きスペースの柔軟な活用に支障が出ていることが判明した。					
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止				C
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	他市町村における事例を参考に、コスト比較等を行い、実現可能な手法について調査、検討を行う。				

1 事業の概要					
整理番号	2436	事業番号	Ⅱ－(4)－36	事業名	都市公園の充実
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。				
施策の方向	(4) 子どもの遊び場などの居場所づくり				
事業概要	子どもの居場所や遊び場の拠点の一つとして、子どもが楽しめるように、開発行為に伴う公園整備の際には、事業者に対し、幼児のボール遊びができるスペースや魅力ある遊具の配置に配慮を求めると、子どもの視点に立った公園づくりに努めます。				
担当課	公園緑地課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	開発事業者等	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない		
令和2年度に実施した事業内容					
開発行為における公園整備等において、事業者に対し、子どもにとって魅力ある公園となるよう指導等を行い、子どもの視点に立った公園づくりに努めた。					
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止				B
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	開発行為における公園整備等において、事業者に対し、子どもにとって魅力ある公園となるよう指導等を行い、子どもの視点に立った公園づくりに努める。				

1 事業の概要			
整理番号	2537	事業番号	Ⅱ－(5)－37
事業名	子ども医療費の助成		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(5) 子ども医療の継続		
事業概要	子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、0歳から中学生までの子どもの医療費の全部または一部を助成します。		
担当課	子ども福祉課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	子ども（0歳から15歳に達する日以後の最初の3月31日までの間）	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
<p>子どもの医療費を負担する保護者に、当該医療費の全部又は一部を助成した。</p> <p>助成対象(子ども)人数 27,636人</p>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	子どもの保健対策の充実を図るため、事業を継続して実施する。		

1 事業の概要			
整理番号	2538	事業番号	Ⅱ－(5)－38
事業名	小児救急医療体制の維持		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(5) 子ども医療の継続		
事業概要	夜間や休日に子どもの具合が急に悪くなったときに必要な医療が受けられるよう小児救急医療体制の維持に努め、安心して子どもを育てることができるよう支援します。		
担当課	健康福祉課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	市民	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
<p>●夜間診療に関しては、八千代医療センター小児科内に「やちよ夜間小児急病センター」を設置し、八千代市医師会の協力のもとで診療を実施し、休日診療に関しては、医師会及び八千代市歯科医師会の協力のもと、当番制での診療を実施した。</p> <p>●また、学校法人東京女子医科大学と本市が締結した基本協定に基づき、八千代医療センターが救急医療を専門に担当し、終日の体制を継続することができた。その事業に要した費用の一部を助成したほか、市民が安心して子どもを育てることができる充実した医療体制を維持するため、小児医療を提供する公的病院を市内において開設する者に対し小児医療運営事業補助金を交付した。</p>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>●夜間・休日診療については引き続き事業を継続する。</p> <p>●補助事業については、今年度より、市内の公的病院等が提供する救急医療事業に要する経費に対する補助のみを実施する。</p>		

1 事業の概要			
整理番号	2639	事業番号	Ⅱ－(6)－39
事業名	子育て世代包括支援センターでの包括的な支援の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(6) 子育て相談支援と交流事業の充実		
事業概要	母子保健施策と子育て支援施策との一体的な提供を通じて、妊娠・出産・子育てに関する包括的な相談支援を行います。また、利用者が適切な支援やサービスにつながるよう必要な支援の調整や子ども家庭総合支援拠点などの関係機関と連絡調整を行い、妊娠期から乳幼児期まで切れ目ない支援を実施します。		
担当課	子ども保育課（地域育て支援センター）		
2 事業の実施状況			
事業対象者	妊婦及び就学前の乳幼児とその保護者	事業への子どもの参加	一部の活動で参加した
令和2年度に実施した事業内容			
<p>子育て世代包括支援センターの設置に当たり、母子保健課と子育て支援の拠点である子ども支援センター及び地域子育て支援センターが、さらに連携を強化し、切れ目のない支援を提供するために子ども家庭総合支援拠点も含め検討した結果、令和3年3月に母子保健課に設置した。</p>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	妊娠期から子育て期にわたり、切れ目のない包括的支援が行えるよう、関係機関と更に緊密な連携を図り実施していく。		

1 事業の概要			
整理番号	2639	事業番号	Ⅱ－(6)－39
事業名	子育て世代包括支援センターでの包括的な支援の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(6) 子育て相談支援と交流事業の充実		
事業概要	母子保健施策と子育て支援施策との一体的な提供を通じて、妊娠・出産・子育てに関する包括的な相談支援を行います。また、利用者が適切な支援やサービスにつながるよう必要な支援の調整や子ども家庭総合支援拠点などの関係機関と連絡調整を行い、妊娠期から乳幼児期まで切れ目ない支援を実施します。		
担当課	母子保健課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	妊産婦並びに乳幼児等及びその保護者	事業への子どもの参加	一部の活動で参加した
令和2年度に実施した事業内容			
<p>●子育て世代包括支援センターの開設に向け、平成18年度から母子保健施策と子育て支援施策の一体的な支援に関し、母子保健課と子育て支援の拠点である子ども支援センター及び地域子育て支援センターが、緊密な連携のもと実施してきた連携の仕組みを基盤としながらも、さらなる連携強化について、子ども家庭総合支援拠点も含め子ども部内で話し合いを行った。 令和3年3月25日に子育て世代包括支援センター（やちっこ）を開設。</p> <p>●交流事業については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため実施できなかった。感染対策を講じながら、個別支援（電話・訪問など）にて対応した。</p>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		B
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>●子育て世代包括支援センター（やちっこ）を開設したことから、妊娠期から子育て期にわたり、切れ目のない支援を行う相談窓口であることを、広く市民に知ってもらえるように、一例として母子健康手帳交付時にちらしを説明しながら配布するなど、積極的な周知を図る。</p> <p>●新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じて、各相談事業の実施を予定している。</p>		

1 事業の概要			
整理番号	2639	事業番号	Ⅱ－(6)－39
事業名	子育て世代包括支援センターでの包括的な支援の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(6) 子育て相談支援と交流事業の充実		
事業概要	母子保健施策と子育て支援施策との一体的な提供を通じて、妊娠・出産・子育てに関する包括的な相談支援を行います。また、利用者が適切な支援やサービスにつながるよう必要な支援の調整や子ども家庭総合支援拠点などの関係機関と連絡調整を行い、妊娠期から乳幼児期まで切れ目ない支援を実施します。		
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）		
2 事業の実施状況			
事業対象者	特定妊婦、要保護児童等	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
<p>●要保護児童対策地域協議会（進行管理連絡部会・個別支援会議等）において、母子保健課と連携し、要保護児童等の実情の把握や相談支援を行った。</p> <p>●DV、経済的困窮など出産後の養育について出産前から支援を行うことが特に必要と認められる妊婦を「特定妊婦」として要保護児童対策地域協議会にて報告。産前から産後までの必要な支援を関係機関と協議。訪問、面接により、相談支援を行った。また養育が困難な場合、里親制度の紹介、児童相談所へ案内を行った。</p> <p>令和2年度特定妊婦受付数：30人</p>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>●要保護児童対策地域協議会の開催（代表者会議 1回・実務者会議 3回・進行管理連絡部会 12回・個別支援会議 随時）により、子育て世代包括支援センターと連携を行う。</p> <p>●また、DV、経済的困窮など出産後の養育について出産前から支援を行うことが特に必要と認められる妊婦を「特定妊婦」として、要保護児童対策地域協議会にて取り扱い、子育て世代包括支援センターとともに対応する。</p>		

1 事業の概要			
整理番号	2640	事業番号	Ⅱ－(6)－40
事業名	子ども家庭総合支援拠点の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(6) 子育て相談支援と交流事業の充実		
事業概要	児童虐待のほか、子育てに関するあらゆる悩みや困り事などの総合相談窓口として、18歳未満の子どもとその家庭（妊産婦含む）に対し、関係機関と連携を図りながら、充実した支援を行います。		
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）		
2 事業の実施状況			
事業対象者	特定妊婦、要保護児童等	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
<p>子どもとその家庭の総合相談窓口として福祉・保健・教育等の専門職7名、家庭相談員7名の計14名の相談員体制で電話・面接・訪問を行い、継続的に相談援助を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもとその家庭の実情の把握 母子保健課等との連携を通じ、母子保健事業に基づく状況、親子関係、夫婦関係、家庭環境、経済環境等を把握した。</li> <li>情報提供 子どもとその家庭・妊産婦等が自主的に活用できるように、地域の実情や社会資源等に関する情報提供を行うとともに、関係機関に対しても情報提供を行った。</li> <li>相談等への対応 養育困難な状況や虐待等に関する内容を含む相談に対応した。</li> <li>総合調整 個々のニーズや家庭の状況等に応じ最善の方法で課題解決が図られるよう、関係機関等と連携し調整を行った。</li> </ul>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>●母子保健課等との連携を通じ、母子保健事業等より子どもと家庭の実情を把握し、相談等への対応、情報提供を行う。</p> <p>●また、個々のニーズや家庭の状況等に応じ最善の方法で課題解決が図られるよう、関係機関と連携し調整を行う。</p>		



1 事業の概要			
整理番号	2641	事業番号	Ⅱ-(6)-41
事業名	地域子育て支援ネットワーク事業の推進		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(6) 子育て相談支援と交流事業の充実		
事業概要	「地域子育て支援センター*」を拠点に、母子保健事業と子育て支援事業を連携させた各種事業を展開するため、市民や関係機関とネットワーク化を図り、妊娠から出産、乳幼児期まで切れ目ない支援を行います。		
担当課	子ども保育課（地域子育て支援センター）		
2 事業の実施状況			
事業対象者	妊婦及び就学前の乳幼児とその保護者・地域の子育て支援者及び関係団体	事業への子どもの参加	一部の活動で参加した
令和2年度に実施した事業内容			
<p>●例年、母子健康手帳交付や全数対象事業（4か月児赤ちゃん広場・10か月児赤ちゃん広場）などを母子保健課と子ども支援センター・地域子育て支援センターで連携して実施していた。しかし、母子健康手帳の交付は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、母子保健課とすてっぷ21勝田台の2か所に限定しての交付とした。（母子健康手帳交付数 1410件）</p> <p>●また、4か月児赤ちゃん広場と10か月児赤ちゃん広場は、母子の健康及び安全面を第一に考慮して事業を中止としたことから代替として遊びと交流の広場の利用者に「妊娠・出産・子育てに関するアンケート」を実施し、「マタニティ便り」としてまとめ、子育て支援拠点施設等で掲示し情報の提供を行った。</p> <p>●地域の子育て支援に関する組織や協力団体と地域情報交換会は書面にて行い、コロナ禍においての活動など、安心して子育てができる地域づくりについての情報の収集や提供を行う等情報の共有を図った。</p>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		B
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	母子保健施策と子育て支援施策の連携をより緊密にし、一体的な支援を提供をすることにより妊娠から出産、乳幼児期まで切れ目ない支援の充実を図る。		

1 事業の概要			
整理番号	2641	事業番号	Ⅱ-(6)-41
事業名	地域子育て支援ネットワーク事業の推進		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(6) 子育て相談支援と交流事業の充実		
事業概要	「地域子育て支援センター」を拠点に、母子保健事業と子育て支援事業を連携させた各種事業を展開するため、市民や関係機関とネットワーク化を図り、妊娠から出産、乳幼児期まで切れ目ない支援を行います。		
担当課	母子保健課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	妊婦、0歳から就学前までの子とその保護者・子育て支援者及び関係団体	事業への子どもの参加	一部の活動で参加した
令和2年度に実施した事業内容			
<p>●地域子育て支援センター等と協議を重ね、令和3年3月25日に子育て世代包括支援センターを母子保健課内に設置した。</p> <p>●例年、母子健康手帳交付や全数対象事業（4か月児赤ちゃん広場・10か月児赤ちゃん広場）など妊娠から出産、乳幼児期まで切れ目ない支援を母子保健課と子ども支援センター・地域子育て支援センターで連携して実施していた。しかし、母子健康手帳の交付は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じることができる交付場所として、母子保健課とすてっぷ21勝田台の2か所での交付に変更した。</p> <p>また、4か月児赤ちゃん広場と10か月児赤ちゃん広場は、感染防止と参加する母子の健康及び安全面を第一に考慮して事業を中止。対象児の保護者へ中止の通知と赤ちゃん広場のアンケート等を送付し、記入後に返送を依頼。返送されたアンケートで養育・発達状況を把握し、必要に応じて電話や訪問等の個別支援を行った。併せて、乳児健診の受診及び予防接種の接種状況を把握し、養育等の確認を行った。情報提供の代替方法として、事故防止についての資料や、保育園と母子保健課の栄養士が連携して作成した離乳食の動画をホームページに掲載。これらの情報発信について、広報やちよ1月15日号の特集号で周知を図った。</p> <p>●地域の子育て支援に関する組織や協力団体と地域情報交換会は書面にて行い、コロナ禍においての活動など、安心して子育てができる地域づくりについての情報収集・提供を行った。</p> <p>・妊娠届出数 1,410件 ・全数対象事業開催数 0回 参加者数 0人</p>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		B
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>●子育て世代包括支援センターが設置されたことより、今まで以上に地域子育て支援センター等と緊密な連携のもとに、母子保健施策と子育て支援施策との一体的な提供ができるよう、妊娠から出産、乳幼児期まで切れ目ない支援の充実を図る。</p> <p>●離乳食の動画については、引き続き保育園と母子保健課の栄養士が連携して作成し、市ホームページに掲載していく。</p>		



1 事業の概要			
整理番号	2642	事業番号	Ⅱ－(6)－42
事業名	妊娠期から子育て期の交流の機会の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(6) 子育て相談支援と交流事業の充実		
事業概要	子育ての孤立化の防止や子育て不安の解消を図るとともに、養育支援の必要な家庭の早期発見のため、妊娠期の教室や赤ちゃん広場などの交流や講座等を実施し、乳幼児の親子が地域でつながることができるよう交流の機会を設けます。		
担当課	子ども保育課（地域子育て支援センター）		
2 事業の実施状況			
事業対象者	妊婦及び就学前の乳幼児とその保護者・地域の子育て支援者及び関係団体	事業への子どもの参加	一部の活動で参加した
令和2年度に実施した事業内容			
<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、各事業は実施できなかったが、動画等による情報の発信や子育てに関するアンケートを行い、情報共有を図り、また、電話や感染防止対策を講じたうえで個別支援を行った。</p> <p>子ども支援センターすてっぷ21・地域子育て支援センターでの相談件数 1,159件</p>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		B
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	地域の子育て支援者や関係機関等と連携を図り、今後の事業のあり方について検討するとともに、感染対策を講じながら各子育て支援を実施する。		

1 事業の概要			
整理番号	2642	事業番号	Ⅱ－(6)－42
事業名	妊娠期から子育て期の交流の機会の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(6) 子育て相談支援と交流事業の充実		
事業概要	子育ての孤立化の防止や子育て不安の解消を図るとともに、養育支援の必要な家庭の早期発見のため、妊娠期の教室や赤ちゃん広場などの交流や講座等を実施し、乳幼児の親子が地域でつながることができるよう交流の機会を設けます。		
担当課	母子保健課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	初妊婦・乳児（4か月児・10か月児）	事業への子どもの参加	一部の活動で参加した
令和2年度に実施した事業内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 妊娠期の教室については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため実施できなかった。代替事業として、沐浴及び妊婦体操等の動画を配信した。</li> <li>● 4か月児・10か月児赤ちゃん広場についても、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、実施できず。情報提供の代替方法として、離乳食の動画や事故防止についての資料をホームページに掲載。これらの情報発信について、広報やちよ1月15日号の特集号で周知を図った。</li> <li>● 個別支援としては、事業で使用する子育てアンケートを郵送にて回答してもらい、その情報と併せて、予防接種や乳児健診（3～6か月、9～11か月の個別健診）の情報を確認し、状況に応じて個々に連絡をし、発達・発育・養育の状況把握に努め、不安の軽減や問題の解決への支援を行った。必要時は、感染防止対策を行った上で、家庭訪問も実施した。</li> <li>● R2.9月発送の対象者への事業の中止案内文書からは、「個別相談のご案内」を同封し、相談専用電話番号や保健センターでは体重測定が可能なことなどを周知し、個別支援の強化を図った。</li> </ul>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		C
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	4か月児赤ちゃん広場を感染対策を講じながら実施するとともに、状況に応じて引き続き個別支援の充実に努める。		

1 事業の概要			
整理番号	2743	事業番号	Ⅱ－（７）－４３
事業名	母子・父子・寡婦等への手当の支給		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	（７）子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業概要	母子・父子家庭及び寡婦等に対して、児童扶養手当、ひとり親家庭等医療費等助成金等の支給を行い、生活の安定と向上を図ります。		
担当課	子ども福祉課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	ひとり親家庭等	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和２年度に実施した事業内容			
ひとり親家庭等に対し、児童扶養手当の支給、ひとり親家庭等医療費の全部又は一部の助成を実施した。			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童扶養手当支給者数 965人</li> <li>・ひとり親家庭等医療費等助成数 776人</li> </ul>			
令和２年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和３年度の事業の計画			
令和３年度に計画している事業内容（目標事業量）	ひとり親家庭の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため事業を継続していく。		

1 事業の概要			
整理番号	2744	事業番号	Ⅱ－（７）－４４
事業名	母子・父子家庭への自立支援給付金の支給		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	（７）子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業概要	母子・父子家庭の就労のための資格取得等を支援するため、母子家庭自立支援給付金及び父子家庭自立支援給付金を支給します。		
担当課	子ども福祉課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	ひとり親家庭等	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和２年度に実施した事業内容			
母子家庭自立支援給付金及び父子家庭自立支援給付金（高等職業訓練促進給付金、自立支援教育訓練給付金）の支給を実施した。			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高等職業訓練促進給付金 1件</li> <li>・自立支援給付金支給件数 3件</li> </ul>			
令和２年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和３年度の事業の計画			
令和３年度に計画している事業内容（目標事業量）	ひとり親家庭の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため事業を継続していく。		

1 事業の概要					
整理番号	2745	事業番号	Ⅱ－(7)－45	事業名	児童手当の支給
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。				
施策の方向	(7) 子育て家庭の経済的負担の軽減				
事業概要	子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、児童手当法に基づき、児童手当を支給します。				
担当課	子ども福祉課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	子ども(0歳から15歳に達する日以後の最初の3月31日までの間)	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない		
令和2年度に実施した事業内容					
<p>子どもを養育している父母等への児童手当・特例給付手当の支給を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童手当支給対象児童 延べ 258,560人</li> <li>・特例給付支給対象児童 延べ 35,275人</li> </ul>					
令和2年度の事業達成度					A
<small>A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止</small>					
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容(目標事業量)	児童の健全な育成及び資質の向上についての支援支給を継続する。				

1 事業の概要					
整理番号	2746	事業番号	Ⅱ－(7)－46	事業名	特別児童扶養手当の支給
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。				
施策の方向	(7) 子育て家庭の経済的負担の軽減				
事業概要	在宅で20歳未満の重度の心身障害児を監護している保護者に特別児童扶養手当を支給します。				
担当課	障害者支援課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	在宅で障害の重い心身障害児(20歳未満)を看護する保護者又は養育者	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない		
令和2年度に実施した事業内容					
268人の父母又は養育者に対し、特別児童扶養手当を支給した。					
令和2年度の事業達成度					A
<small>A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止</small>					
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容(目標事業量)	国の手当であり、今後も手当の支給を継続していく。				

1 事業の概要			
整理番号	2747	事業番号	Ⅱ－(7)－47
事業名	障害児福祉手当の支給		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(7) 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業概要	重度の障害の状態にあるため、日常生活において常時介護を要する20歳未満の心身障害児に障害児福祉手当を支給します。		
担当課	障害者支援課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	20歳未満で重度の障害の状態にあるため、日常生活において常時の介護を必要とする方	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
111人の重度の心身障害児に対し、障害児福祉手当を支給した。			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	国の手当であり、今後も手当の支給を継続していく。		

1 事業の概要			
整理番号	2748	事業番号	Ⅱ－(7)－48
事業名	心身障害児福祉手当の支給		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。		
施策の方向	(7) 子育て家庭の経済的負担の軽減		
事業概要	20歳未満の心身障害児の保護者に心身障害児福祉手当を支給します。		
担当課	障害者支援課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	20歳未満の心身障害児の保護者	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
478人の心身障害児に対し、心身障害児福祉手当を支給した。			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	対象範囲を検討しながら、今後も事業を継続していく。		

1 事業の概要			
整理番号	3149	事業番号	Ⅲ－（１）－４９
事業名	障害を抱える子ども及び家庭への支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。		
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援		
事業概要	関係機関との連携強化を図り、各種障害福祉サービス等の給付など、障害を抱える子ども及び家庭に対する支援を行います。		
担当課	障害者支援課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	障害のある児童	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和２年度に実施した事業内容			
<p>障害のある児童に対し、障害者総合支援法、児童福祉法に基づき、障害福祉サービス等の給付を行った。</p> <p>(実利用件数)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援（1,381件）</li> <li>・医療型児童発達支援（124件）</li> <li>・放課後等デイサービス（3,967件）、</li> <li>・保育所等訪問支援（117件）</li> <li>・障害児相談支援（311件）</li> <li>・短期入所（69件）</li> </ul>			
令和２年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和３年度の事業の計画			
令和３年度に計画している事業内容（目標事業量）	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法に基づき、今後も事業を継続していく。		

1 事業の概要			
整理番号	3150	事業番号	Ⅲ－（１）－５０
事業名	児童発達支援センター機能等の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。		
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援		
事業概要	児童発達支援センターと「ことばと発達の相談室」を統合し、障害のある子どもやその家庭への相談支援の充実を図るとともに、発達に支援が必要な子どもを対象とした療育の充実を図ります。		
担当課	障害者支援課（児童発達支援センター）		
2 事業の実施状況			
事業対象者	発達に何らかの支援を必要とする就学前の児童とその保護者	事業への 子どもの参加	参加した
令和２年度に実施した事業内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●児童発達支援センター療育Ⅰ及びⅡにおいて、医療型13名、福祉型36名の療育を行った。</li> <li>●「ことばと発達の相談室」において、新規ケース364件の相談に応じ、その他、延べ2,566件の経過相談・訓練を行った</li> <li>●療育と「ことばと発達の相談室」との一体化については、引き続き児童発達支援センター等整備事業の中で一体化を図る方針である。</li> </ul>			
令和２年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		B
3 令和３年度の事業の計画			
令和３年度に計画している事業内容（目標事業量）	児童発達支援センター等整備事業については、新施設建設にあたり基本設計が終了したことからその概要に関して、建設予定地に建っている旧千葉県八千代市教職員住宅の解体に関する住民説明会を開催し、解体工事を行う。		

1 事業の概要			
整理番号	3151	事業番号	Ⅲ－(1)－51
事業名	関係機関の連携による障害児支援の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。		
施策の方向	(1) 障害のある子どもとその家庭への支援		
事業概要	児童発達支援センターにおける巡回施設支援や外来相談などの周知を図るとともに、関係機関との連携による障害児支援の充実を図ります。		
担当課	障害者支援課（児童発達支援センター）		
2 事業の実施状況			
事業対象者	発達に何らかの支援を必要とする就学前の児童とその保護者	事業への 子どもの参加	参加した
令和2年度に実施した事業内容			
<p>●心身の発達に何らかの支援が必要な就学前の児童及びその保護者に対して、相談を受け、親子参加の外来グループ療育、家庭訪問による巡回訪問支援を実施した。 外来グループ療育：利用実人数55名、巡回訪問支援：利用実人数2名</p> <p>●母子保健課、子ども相談センター、八千代医療センター等と連携を図り、相談支援の充実に努めた。</p> <p>●保育所等訪問支援事業を実施し、保育園や幼稚園、認定こども園に通う発達に支援が必要な児童に関し、支援者に対する助言を行う等、集団に適応できるよう支援を行った。 支援施設数：幼稚園13園、認定こども園5園、保育園10園、対象児童数：55名</p> <p>●巡回施設支援として、保育園等を訪問し、発達に心配のある児童に関し、評価及び支援方法についての助言等を行った。 支援施設数：保育園23園、認定こども園4園、対象児童数：155名</p>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	継続して、就学前の児童に付いて、発達相談、外来グループ療育、巡回訪問支援、保育所等訪問支援、施設支援を行う。		

1 事業の概要			
整理番号	3152	事業番号	Ⅲ－(1)－52
事業名	医療的ケアを要する園児の受入体制の構築		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。		
施策の方向	(1) 障害のある子どもとその家庭への支援		
事業概要	医療的ケアを必要としている子どもの教育・保育の機会の確保に向けて、ニーズや地域資源の現状を踏まえた上で、保健、医療、福祉、教育等の関係者と連携を図り、必要な人員を確保するなど円滑な受入体制の構築を目指します。		
担当課	子ども保育課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	保育園等利用児童とその保護者	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
<p>●医療的ケアを必要としている子どもの教育・保育の機会の確保に向けて、看護師等の必要な人員を確保するなど円滑な受け入れ体制の構築に係る環境整備に努めた。</p> <p>【看護師等の配置状況】 公立保育園（8園）・・・全園に看護師を配置 民間保育園・・・23園のうち17園に看護師を配置 認定こども園・・・8園のうち4園に看護師や養護教諭を配置</p> <p>【保健、医療、福祉、教育の関係者と連携について】 ●八千代市医療的ケア児支援協議会（障害者支援課所管）については、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となった。</p>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		B
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	引き続き、医療的ケアを必要としている子どもの教育・保育の機会の確保に向けて、保健、医療、福祉、教育等の関係者と連携を図り、看護師等の必要な人員を確保するなど円滑な受け入れ体制の構築に努める。		

1 事業の概要			
整理番号	3153	事業番号	Ⅲ－（１）－５３
事業名	発達に課題のある園児への支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。		
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援		
事業概要	発達に課題のある園児を早期に発見し、適切な療育につなげていくため、研修等を通じて保育職員の資質の向上を図るとともに、児童発達支援センターなどの関係機関と連携を図りながら、定期的に巡回指導を活用していきます。		
担当課	子ども保育課（保育園）		
2 事業の実施状況			
事業対象者	支援を必要とする園児とその家庭	事業への子どもの参加	参加した
令和２年度に実施した事業内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●保育所等訪問事業で児童発達支援センターと連携し、園児が集団生活に適應できるよう支援した。</li> <li>●巡回指導を活用し、「ことばと発達の相談室」の職員より、発達の気になる園児のアドバイスを受け保育に活かした。</li> <li>●「ことばと発達の相談室」に親子で通所するときは、職員が同行、若しくは電話で様子を確認しながら連携を図った。</li> <li>●発達が気になる園児に対しては保護者と相談しながら必要に応じて加配の手続きを行い、丁寧に関わるよう努めた。</li> <li>●保護者の気持ちに寄り添いながら、定期的に家庭と面談を行った。</li> </ul>			
令和２年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和３年度の事業の計画			
令和３年度に計画している事業内容（目標事業量）	<ul style="list-style-type: none"> <li>●研修を通じて保育職員の資質の向上を図り、発達の気になる園児を早期に発見し、関連機関につなげていく。</li> <li>●また、児童発達支援センターなどの関係機関と連携を図りながら発達の気になる子の支援に努める。</li> </ul>		

1 事業の概要			
整理番号	3154	事業番号	Ⅲ－（１）－５４
事業名	保護者同士の交流や学習の支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。		
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援		
事業概要	障害のある子どもや発達に支援が必要な子どもの保護者同士の交流や学習を支援します。		
担当課	障害者支援課（児童発達支援センター）		
2 事業の実施状況			
事業対象者	児童発達支援センター療育Ⅰ・療育Ⅱ通所児の保護者	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和２年度に実施した事業内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●新型コロナウイルス感染症が流行し、拡大防止の観点から人が密になる状況避ける必要があり、例年実施してきた療育内容を理解するための学習会、外部講師による講演会、卒園児保護者との交流会、手をつなぐ親の会ジュニア部との交流会の実施ができなかった。</li> <li>●１２月より親子通園を月１回実施したが、密を避けるため各クラス２日に分けて行ったので、保護者同士の親睦・情報交換の機会としては十分ではなかった。</li> <li>●例年保護者会で実施してきた「ライフサポートファイル書こう会」の開催ができなかったため、障害者支援課職員と協力し、障害者福祉センターでライフサポートファイルの説明会を２日間に分けて開催した。</li> </ul>			
令和２年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		C
3 令和３年度の事業の計画			
令和３年度に計画している事業内容（目標事業量）	クラスでの親子通園を毎月実施し、保護者同士が交流できる機会を増やし、職員と気軽に相談ができるような関係性を整える。		



1 事業の概要					
整理番号	3155	事業番号	Ⅲ－（１）－５５	事業名	就学相談の実施（就学前児童）
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。				
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援				
事業概要	障害のある子どもや発達に支援が必要な子どもの小学校への就学にあたり、関係機関と連携を図りながら、きめ細かな相談支援を行います。				
担当課	障害者支援課（児童発達支援センター）				
2 事業の実施状況					
事業対象者	就学に向けて支援を必要とする児童とその保護者	事業への子どもの参加	一部の活動で参加した		
令和２年度に実施した事業内容					
<ul style="list-style-type: none"> <li>●就学対象児について、引継ぎ資料を作成し、就学先の小学校（通常学級・特別支援学級・通級指導教室）特別支援学校への引継ぎを行った。</li> <li>●就学対象児への個別指導及び相談人数 179名、そのうち就学先の小学校へ58名、特別支援学校へ9名の引継ぎを行った。</li> <li>●教育支援委員会への報告書 135通発行。</li> <li>●八千代特別支援学校及び市内特別支援学級の学校見学会は中止になったが、学校体験を個別に案内し、職員が同行するなどして就学支援を行った。</li> </ul>					
令和２年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止				B
3 令和３年度の事業の計画					
令和３年度に計画している事業内容（目標事業量）	前年度の実績を踏まえ、市内特別支援学級や特別支援学校の見学会への同行、就学対象児童への個別相談等を行い、引き続き一貫した支援を行う。				

1 事業の概要					
整理番号	3156	事業番号	Ⅲ－（１）－５６	事業名	就学相談の実施（児童・生徒）
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。				
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援				
事業概要	障害のある児童・生徒や発達が気になる児童・生徒の早期発見に努めるとともに、関係機関と連携を図りながら、きめ細かな就学相談を行い、一貫した支援に努めます。				
担当課	指導課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	就学相談を必要とする子どもとその保護者	事業への子どもの参加	一部の活動で参加した		
令和２年度に実施した事業内容					
障害のある児童・生徒や発達が気になる児童・生徒の早期発見に努めるとともに、関係機関と連携を図りながら、きめ細かな就学相談を行い、一貫した支援に努めた。					
令和２年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止				B
3 令和３年度の事業の計画					
令和３年度に計画している事業内容（目標事業量）	令和２年度の実績を踏まえ、計画的な就学相談を行っていく。				



1 事業の概要					
整理番号	3157	事業番号	Ⅲ－（１）－５７	事業名	特別支援教育の充実
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。				
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援				
事業概要	個別の教育支援計画等の作成や特別支援教育に関する研修を行うことで、教員の専門性を高めるなど障害のある児童・生徒や家庭への支援体制の充実を図ります。また、障害のある児童・生徒とさまざまな人達との交流を推進します。				
担当課	指導課（学校）				
2 事業の実施状況					
事業対象者	教員、支援を必要とする子どもとその保護者		事業への 子どもの参加	一部の活動で参加した	
令和２年度に実施した事業内容					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学級介助員研修会（動画視聴・レポート）</li> <li>・教育講演会（web開催）</li> <li>・特別支援学級合同作品展（web開催）</li> <li>・特別支援教育専門家チーム巡回相談</li> <li>・特別支援学級等担当者研修会（レポート）</li> <li>・八千代市特別支援連携協議会（アンケート回答）</li> </ul> <p>令和２年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上記のような方法で開催した。</p>					
令和２年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止				B
3 令和３年度の事業の計画					
令和３年度に計画している事業内容（目標事業量）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学級介助員研修会</li> <li>・特別支援学級合同作品展</li> <li>・特別支援教育専門家チーム巡回相談</li> <li>・特別支援学級等担当者研修会</li> <li>・八千代市特別支援連携協議会</li> <li>・教育講演会</li> <li>・特別支援教育支援員研修会</li> </ul>				

1 事業の概要					
整理番号	3258	事業番号	Ⅲ－（２）－５８	事業名	保育園や学童保育所の優先利用の検討
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。				
施策の方向	（２）ひとり親家庭への支援				
事業概要	ひとり親家庭の保育の必要性の認定において、優先利用などを検討し、ひとり親家庭の就労等を支援します。				
担当課	子育て支援課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	小学校就学児童及びその保護者		事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない	
令和２年度に実施した事業内容					
<p>学童保育所の入所審査において、ひとり親家庭である場合に調整指数として加点した。令和２年度4月入所の審査では、181人の児童が入所し、入所できた割合は95.3%であった。</p>					
令和２年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止				A
3 令和３年度の事業の計画					
令和３年度に計画している事業内容（目標事業量）	調整指数による加点を継続する。				

1 事業の概要			
整理番号	3258	事業番号	Ⅲ－（２）－５８
事業名	保育園や学童保育所の優先利用の検討		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。		
施策の方向	（２）ひとり親家庭への支援		
事業概要	ひとり親家庭の保育の必要性の認定において、優先利用などを検討し、ひとり親家庭の就労等を支援します。		
担当課	子ども保育課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	ひとり親家庭	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和２年度に実施した事業内容			
<p>保育園等の入所審査において、ひとり親家庭について調整指数により加点した。令和２年４月入所の審査では、６１世帯に加点し、入所できた割合は９３％であった。</p>			
令和２年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和３年度の事業の計画			
令和３年度に計画している事業内容（目標事業量）	調整指数による加点を継続する。		

1 事業の概要			
整理番号	3259	事業番号	Ⅲ－（２）－５９
事業名	ひとり親家庭への相談支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。		
施策の方向	（２）ひとり親家庭への支援		
事業概要	母子・父子自立支援員が、生活、子育て、就労等の相談に対し、関係機関と連携し支援します。		
担当課	子ども福祉課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	ひとり親家庭等	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和２年度に実施した事業内容			
<p>２名の母子・父子自立支援員が、習志野健康福祉センターや母子生活支援施設等の関係機関並びに生活支援課等関係各課と連携しながら、ひとり親家庭等の抱えている問題を把握し、適切な助言及び情報提供を行った。</p> <p>母子・父子自立支援員による相談件数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活一般に関すること ２２６件</li> <li>・児童に関すること ２１件</li> <li>・経済的支援・生活支援に関すること ４０３件</li> <li>・その他 ７件</li> </ul>			
令和２年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和３年度の事業の計画			
令和３年度に計画している事業内容（目標事業量）	２名の母子・父子自立支援員が、関係機関と連携しながら、ひとり親家庭等の抱えている問題を把握し、適切な助言及び情報提供を行うことで、ひとり親家庭の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため事業を継続していく。		

1 事業の概要					
整理番号	3260	事業番号	Ⅲ－(2)－60	事業名	ひとり親家庭への日常生活支援
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。				
施策の方向	(2) ひとり親家庭への支援				
事業概要	ひとり親家庭の保護者に臨時的な仕事が入った時など、家庭生活支援員が、子どもの保育をはじめとした日常生活を支援します。				
担当課	子ども福祉課				
2 事業の実施状況					
事業対象者	ひとり親家庭等	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない		
令和2年度に実施した事業内容					
ひとり親家庭に対し、家庭生活支援員が子どもの保育をはじめとした日常生活を支援した。 ・家庭生活支援員派遣家庭数 8件 ・利用延べ回数 267回					
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止				A
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	ひとり親家庭の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため事業を継続していく。				

1 事業の概要					
整理番号	3361	事業番号	Ⅲ－(3)－61	事業名	子どもの学習・生活支援事業
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け					
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。				
施策の方向	(3) 生活困窮家庭への支援				
事業概要	生活困窮世帯等の子どもに対し、学習意欲の向上、社会性の育成、将来設計の支援を実施し、子どもが安心して過ごせる居場所づくりを行います。 また、保護者に対する生活相談、学習に関する相談、子どもの進路や奨学金等の相談や情報提供を行います。				
担当課	健康福祉課（福祉総合相談室）				
2 事業の実施状況					
事業対象者	生活困窮世帯及び生活保護世帯の子どもとその保護者	事業への 子どもの参加	参加した		
令和2年度に実施した事業内容					
1 学習支援及び生活支援事業を実施 ・集団型個別指導を基本とし、中学生の高校進学、高校生の中退防止を目的とした。 ・学習意欲の向上、社会性の育成、将来設計の支援、不登校や引きこもりへの支援（アウトリーチ）及び、居場所づくりを行った。 ・保護者に対する生活相談、学習に関する相談、子どもの進路や奨学金等の相談及び公的支援等の情報提供を行った。 2 通信教育を実施 ・令和2年4月～6月の緊急事態宣言下では、集団型での事業開催を中止し、通信教育（郵送によるプリント配付・添削）を行った。 （小学生は令和2年度、通年通信教育を実施） ・子ども達とはメッセージカードのやり取りで状況把握し、保護者とは電話連絡で状況把握した。					
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止				B
3 令和3年度の事業の計画					
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	生活困窮世帯及び生活保護世帯の子どもとその保護者に対し、学習支援及び生活支援事業を実施する。				

1 事業の概要			
整理番号	3362	事業番号	Ⅲ－（３）－６２
事業名	就学困難な児童・生徒への学用品等の援助		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。		
施策の方向	（３）生活困窮家庭への支援		
事業概要	就学困難な児童・生徒の学用品費等を扶助することにより、就学の援助を図ります。		
担当課	学務課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	経済的な理由により、就学をさせることが困難な児童生徒の保護者	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和２年度に実施した事業内容			
<p>●対象者（要保護及び準要保護：小704人、中361人、計1065人）に対して、学用品費、校外活動費、修学旅行費等を支給し、扶助した。</p> <p>●また新入学児童生徒学用品費（入学準備金）の前倒し支給については、申請者及び対象者（小67人、中104人、計171名）に入学準備金を支給し、扶助した。</p>			
令和２年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和３年度の事業の計画			
令和３年度に計画している事業内容（目標事業量）	前年度に引き続き、関係諸機関と連携し、正確な対象者の把握と適正な認定に努める。		

1 事業の概要			
整理番号	3363	事業番号	Ⅲ－（３）－６３
事業名	就学困難な児童・生徒への給食費等の援助		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。		
施策の方向	（３）生活困窮家庭への支援		
事業概要	要保護及び準要保護児童・生徒に対する医療費を助成します。また、準要保護児童・生徒に対する給食費の助成を行います。		
担当課	保健体育課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	経済的理由により、就学困難と認められる学齢児童又は生徒の保護者	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和２年度に実施した事業内容			
<p>●学校保健安全法施行令第８条に掲げる疾病に係る医療費について、各学校より申請があった児童・生徒に対し、医療券を発行し、窓口で保護者が負担する金額を要保護は１０割、準要保護は健康保険等負担分を除いた３割相当分を負担した。</p> <p>●準要保護の認定を受けた児童・生徒の保護者に対し、認定日まで遡及した給食費の実費分を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療券発行数 33枚</li> <li>・給食費援助人数 1043人（延べ数）</li> </ul>			
令和２年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和３年度の事業の計画			
令和３年度に計画している事業内容（目標事業量）	事業内容に変更はないが、引き続き就学援助制度の周知を図り、必要な支援を行う。		

1 事業の概要			
整理番号	3464	事業番号	Ⅲ－（４）－64
事業名	要保護児童対策地域協議会の機能強化		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。		
施策の方向	（４）児童虐待の発生予防と早期発見から再発防止		
事業概要	要保護児童対策地域協議会を活用した機関連携の仕組みと調整機関の機能強化に努めます。		
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）		
2 事業の実施状況			
事業対象者	関係機関等	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
<p>●八千代市要保護児童対策地域協議会を開催した。本協議会は、児童相談所、医療機関、警察署、保育所、学校等36の関係機関で構成され、要保護児童等の早期発見やその適切な保護を図るため、当該児童等に関する情報や考え方を共有し適切な連携の下で対応していくことを目的としている。</p> <p>●各機関の代表者からなる代表者会議を新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面にて開催した。任期開始による代表者委員の会長・副会長の選任、前年度の活動及び年間計画案の報告として、新型コロナウイルス感染拡大防止に係る子どもの支援・見守り体制や体罰禁止の啓発、八千代市子ども虐待防止対応マニュアルについて書面決議を行った。</p> <p>●各機関の実務者からなる実務者会議のうち、7月に第1回を新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催、10月に第2回を開催した。第3回については新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。第1回では、任期開始による実務者委員の座長・副座長の選任について書面決議を行い、八千代市子ども虐待防止対応マニュアル及び新型コロナウイルス感染拡大防止下における要保護児童の支援について意見を収集した。第2回においては、児童福祉法等改正における親権者等による体罰禁止の明文化について研修を実施し、新型コロナウイルス感染症拡大防止下における要保護児童等の支援及び八千代市子ども虐待防止対応マニュアルについて協議を行った。</p> <p>●実務者会議に位置づけられる進行管理連絡部会を月1回行い、年6回開催（令和2年4、5、6、令和3年1、2、3月については新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止）。要保護児童等（特定妊婦含む）の支援の進行管理を行い、緊急度・支援方針の確認を、児童相談所を含む13機関で行った。</p> <p>●必要に応じ、要保護児童等に係る関係機関を招集し支援方針を検討する個別支援会議を年8回開催した。</p> <p>●なお、新型コロナウイルス感染防止対策のため、一部の会議を書面開催、紙面や電話等による情報共有、休止とした。</p>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		B
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	要保護児童対策地域協議会 代表者会議1回・実務者会議3回・進行管理連絡部会12回を開催する。協議会において、マニュアルの活用や重大事案の答申等により、連携の強化に関し協議を行い、また、外部講師による講演や事例検討の手法により、課題の整理を行う。		

1 事業の概要			
整理番号	3465	事業番号	Ⅲ－（４）－65
事業名	虐待に対する相談援助体制の充実強化		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。		
施策の方向	（４）児童虐待の発生予防と早期発見から再発防止		
事業概要	虐待に関する相談支援や対応が円滑に実施できるよう、職員の専門性を高めるための研修等の工夫を図るなど、虐待の相談援助体制の充実強化を図ります。 また、相談に係る人員及び組織体制を実情に合わせて検討し、整備します。		
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）		
2 事業の実施状況			
事業対象者	子ども相談センター職員	事業への 子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
<p>●臨床心理士によるスーパーバイズの実施 困難事例等を中心に、スーパーバイズを実施した。なお、コロナウイルス感染防止対策のため実施予定の一部を休止又は少人数での参加とした。</p> <p>●県主催研修等への参加 千葉県等が主催する相談の専門性向上に係る研修会等に年5回、5名が参加。初任者研修をはじめとする大部分が休止又はリモート開催となり、十分な参加ができなかった。</p> <p>●研修の実施 職員及び要保護児童対策地域協議会委員を対象に、第2回実務者会議において研修を行った。</p>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止		B
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>●1～2年目の職員については、県主催の児童虐待対応に関する4回コースの研修に参加、全職員対象としては、月1度のスーパーバイズを実施する。</p> <p>●また、部内研修及び所内研修を外部講師により実施し、職員の専門性の向上に努める。</p>		

1 事業の概要			
整理番号	3466	事業番号	Ⅲ－（４）－６６
事業名	虐待防止対策		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。		
施策の方向	（４）児童虐待の発生予防と早期発見から再発防止		
事業概要	児童虐待の背景には、養育者の心身の状態、経済問題、子どもの特性など、様々な要因があることを踏まえ、実情を把握し、有効な福祉サービス等の資源につなげ、社会環境の調整を行います。 妊娠前から乳幼児期までの切れ目のない支援を進める「子育て世代包括支援センター」などの相談窓口との連携により、虐待の未然防止や早期発見を図ります。 また、具体的に体罰・暴言に頼らない対応について、子育て講座などを開催し、虐待防止に取り組みます。		
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）		
2 事業の実施状況			
事業対象者	子ども相談センター職員	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●関係機関との連携や、要保護児童対策地域協議会の開催により、要保護児童等に関する実情の把握、情報提供、相談等への対応、総合調整を行った。</li> <li>●虐待の早期発見・早期対応のため、要保護児童対策地域協議会において「八千代市こども虐待防止対応マニュアル」を改訂し、関係機関に配布した。</li> </ul>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子育て世代包括支援センター等の関係機関との連携や、要保護児童対策地域協議会の開催により、要保護児童等に関する実情の把握、情報提供、相談等への対応、総合調整を行う。</li> <li>●また、体罰や暴言によらないしつけについて、子育て講座などを開催し、虐待防止に取り組む。</li> </ul>		

1 事業の概要			
整理番号	3467	事業番号	Ⅲ－（４）－６７
事業名	虐待予防の広報・啓発の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。		
施策の方向	（４）児童虐待の発生予防と早期発見から再発防止		
事業概要	市の広報紙やポスター・リーフレット等により、虐待の防止や早期発見に関する広報・啓発を進めます。		
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）		
2 事業の実施状況			
事業対象者	市民	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●広報やちよ（11月15日号）へ子ども虐待防止の特集記事を掲載した。</li> <li>●11月の児童虐待防止推進月間において、市内関係機関・駅等約400か所へ児童虐待防止ポスターなどの啓発物を配布した。</li> <li>●家庭訪問等の際、暴力・暴言によらないしつけの仕方や対処方法等の資料として、保護者に虐待防止リーフレットを配布した。</li> </ul>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域の見守りや、関係機関の児童虐待対応を向上させるため、広報やちよへの特集記事の掲載、市内関係機関・駅等約400か所へ児童虐待防止ポスターなどの啓発物を配布することにより啓発を行っていく。</li> <li>●また、家庭訪問や面談の際、保護者等に虐待防止のリーフレットを配布する。</li> </ul>		



1 事業の概要			
整理番号	3568	事業番号	Ⅲ－（５）－６８
事業名	外国籍の親子に対する子育てに必要な情報提供		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。		
施策の方向	（５）外国籍の子どもや親への支援		
事業概要	生活に役立つ情報の多言語化に努めるとともに、関係部署と連携し、メールなどによる情報配信を行います。また、小・中学校の新1年生となる外国籍の親子に対し、学校制度の説明や学校生活に必要な情報の提供を行います。		
担当課	シティプロモーション課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	外国籍の親子	事業への子どもの参加	参加した
令和2年度に実施した事業内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●生活に役立つ情報の多言語化に努めるとともに、関係部署と連携し、メール、ホームページ、多文化交流センターでの掲示などによる情報発信を行った。</li> <li>●また、小・中学校の新1年生となる外国籍の親子に対し、多文化交流センターと市役所で、学校制度等説明会を実施し、学校制度の説明や学校生活に必要な情報の提供を行った。</li> </ul>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「日本語を母語としない親子を対象とした学校制度等説明会」を継続して実施し、外国籍の親子を支援する。</li> <li>●また、参加者を増やすため、周知方法を検討するとともに、配布資料の精査や運営事務などの事務効率化を図る。</li> </ul>		

1 事業の概要			
整理番号	3569	事業番号	Ⅲ－（５）－６９
事業名	外国籍の親子に対する子育てに必要な相談支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。		
施策の方向	（５）外国籍の子どもや親への支援		
事業概要	多文化交流センター等において、幼稚園や保育園等の利用手続きなどに関する補助や、学校生活をしていく中で必要となる情報の説明を行うなど、外国籍の保護者に対し、相談支援を行っていきます。		
担当課	シティプロモーション課		
2 事業の実施状況			
事業対象者	外国籍の保護者	事業への子どもの参加	子どもの参加は馴染まない
令和2年度に実施した事業内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●多文化交流センター等において、母子健康手帳、予防接種、幼稚園、保育園、学童等の利用手続きなどに関する補助や、学校生活をしていく中で必要となる情報の説明を行うなど、外国籍の保護者に対し、相談支援を行った。</li> <li>●また、子育ての情報や資料をあらかじめ翻訳するなど、対応を円滑化した。</li> </ul>			
令和2年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止		A
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容（目標事業量）	関係部署と綿密な連携を図り、引き続き外国人相談支援を行う。		

1 事業の概要			
整理番号	3570	事業番号	Ⅲ－(5)－70
事業名	外国籍の児童・生徒への学習面の支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。		
施策の方向	(5) 外国籍の子どもや親への支援		
事業概要	外国語が堪能な教育相談員が、外国籍の児童・生徒の学習を支援します。		
担当課	指導課(学校)		
2 事業の実施状況			
事業対象者	児童・生徒	事業への 子どもの参加	参加した
令和2年度に実施した事業内容			
教育相談員を派遣し、外国籍の児童生徒に対し日本語習得の支援を行った。			
令和2年度の事業達成度	A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止		B
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容(目標事業量)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●GIGAスクール構想の一環として、各校にポケトークを3台配付し、コミュニケーションを行う場面を増やす。</li> <li>●日本語指導担当者等研修会を2回から3回に増やし、日本語指導の担当者の資質向上を図る。</li> </ul>		

1 事業の概要			
整理番号	3571	事業番号	Ⅲ－(5)－71
事業名	外国籍の児童・生徒への日常生活等の支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け			
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。		
施策の方向	(5) 外国籍の子どもや親への支援		
事業概要	外国語が堪能な教育相談員が、外国籍の児童・生徒の日常生活及び学校生活を支援します。		
担当課	指導課(学校)		
2 事業の実施状況			
事業対象者	児童・生徒、及び保護者	事業への 子どもの参加	参加した
令和2年度に実施した事業内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●教育相談員を学校に派遣し、日常生活や学校生活になじめるよう個別に支援を行った。</li> <li>●三者面談において、保護者に対する通訳や、学校からの文書を翻訳するなどの支援を行った。</li> </ul>			
令和2年度の事業達成度	A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D:未実施 E:休止・廃止		B
3 令和3年度の事業の計画			
令和3年度に計画している事業内容(目標事業量)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●GIGAスクール構想の一環として、各校にポケトークを3台配付し、コミュニケーションを行う場面を増やす。</li> <li>●日本語指導担当者等研修会を2回から3回に増やし、日本語指導担当者の資質向上を図る。</li> </ul>		



### 3 教育・保育に関する量の見込みと確保方策

(市全域)

令和2年度						
認定区分	1号	2号		3号		
	3歳以上 教育希望	3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	2,741人	2,228人		216人	1,100人	
		809人	1,419人			
利用者数 (年度当初)	2,693人	2,176人		221人	1,183人	
		364人	1,812人			
確保方針	特定教育・保育施設	1,119人	1,828人	307人	1,005人	
	特定地域型保育事業	—	—	24人	101人	
	確認を受けない幼稚園	2,590人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	975人 —	— 25人	— 7人	6人 21人
	計(①)	4,684人	1,853人	338人	1,133人	
確保数	特定教育・保育施設	1,119人	1,816人	307人	1,005人	
	前年度からの増減数	220人	97人	25人	80人	
	特定地域型保育事業	—	—	24人	101人	
	前年度からの増減数	—	—	3人	15人	
	確認を受けない幼稚園	2,590人	—	—	—	
	前年度からの増減数	▲570人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	536人	—	—	6人
		前年度からの増減数	0人	—	—	0人
		企業主導型保育事業	—	7人	1人	21人
		前年度からの増減数	—	0人	0人	0人
計(②)	4,245人	1,823人	332人	1,133人		
前年度からの増減数	▲350人	97人	28人	95人		
②-①	▲439人	▲30人	▲6人	0人		
確保内容 (前年度からの増減内訳)	<p>●認可保育所の新設(3施設)</p> <p>エーワン緑が丘保育園 [3号認定(0歳)] 9人 [3号認定(1・2歳)] 30人</p> <p>緑が丘ひよこ保育園 [2号認定] 33人 [3号認定(0歳)] 6人 [3号認定(1・2歳)] 21人</p> <p>●認定こども園、新制度幼稚園への移行(2施設)</p> <p>米本幼稚園が幼稚園型認定こども園、第二八千代幼稚園が新制度幼稚園へ移行。</p> <p>米本幼稚園 [確認を受けない幼稚園] ▲270人 [1号認定] 180人 [2号認定] 20人</p> <p>第二八千代幼稚園 [確認を受けない幼稚園] ▲200人 [1号認定] 70人</p> <p>●確認を受けない幼稚園の閉園</p> <p>市川学園八千代台幼稚園(R2.3.31閉園) [確認を受けない幼稚園] ▲100人</p> <p>●小規模保育事業所の新設(1施設)</p> <p>ことり保育園勝田台園(R1.11.1開園) [3号認定(0歳)] 3人 [3号認定(1・2歳)] 16人</p> <p>●既存施設の利用定員の変更(6施設)</p> <p>八千代台保育園 [2号認定] 35人→64人(29人) [3号認定(0歳)] 0人→6人(6人) [3号認定(1・2歳)] 0人→30人(30人)</p> <p>認定こども園 若葉高津保育園 [2号認定] 65人→60人(▲5人)</p> <p>クレヨンキッズ八千代緑が丘園 [3号認定(1・2歳)] 19人→18人(▲1人)</p> <p>八千代台西保育園 [2号認定] 34人→23人(▲11人) [3号認定(0歳)] 5人→0人(▲5人) [3号認定(1・2歳)] 21人→0人(▲21人)</p> <p>認定こども園 エンゼルガーデン幼稚園 [1号認定] 240人→210人(▲30人)</p>					

## (市全域)

【参考】令和3年度						
認定区分	1号	2号		3号		
	3歳以上 教育希望	3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	2,688人	2,191人		216人	1,141人	
		797人	1,394人			
利用者数 (年度当初)	2,632人	2,188人		201人	1,222人	
		336人	1,852人			
確保方策	特定教育・保育施設	1,119人	1,853人	310人	1,035人	
	特定地域型保育事業	—	—	24人	101人	
	確認を受けない幼稚園	2,590人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	1,242人 —	— 25人	— 7人	16人 21人
	計(①)		4,951人	1,878人	341人	1,173人
確保数	特定教育・保育施設	1,164人	1,853人	310人	1,027人	
	前年度からの増減数	45人	37人	3人	22人	
	特定地域型保育事業	—	—	21人	92人	
	前年度からの増減数	—	—	▲3人	▲9人	
	確認を受けない幼稚園	2,490人	—	—	—	
	前年度からの増減数	▲100人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	536人	—	—	6人
		前年度からの増減数	0人	—	—	0人
		企業主導型保育事業	—	12人	0人	32人
		前年度からの増減数	—	5人	▲1人	11人
計(②)		4,190人	1,865人	331人	1,157人	
前年度からの増減数		▲55人	42人	▲1人	24人	
②-①			▲761人	▲13人	▲10人	▲16人
確保内容 (前年度からの増 減内訳)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新制度幼稚園への移行(施設) 三愛幼稚園が新制度幼稚園へ移行。 三愛幼稚園 [確認を受けない幼稚園] ▲100人 [1号認定] 60人</li> <li>●既存施設の利用定員の変更(3施設) 八千代台西保育園 [2号認定] 23人→45人(22人) [3号認定(1・2歳)] 0人→22人(22人) [3号認定(0歳)] 0人→3人(3人) エーワン緑が丘保育園 [2号認定] 0人→15人(15人) 八千代わかば幼稚園 [1号認定] 75人→60人(▲15人)</li> <li>●小規模保育事業所の閉園(1施設) あいラヴKIDS(R3.3.31 閉園) [3号認定(0歳)] ▲3人 [3号認定(1・2歳)] ▲9人</li> </ul>					

## (阿蘇地区)

令和2年度							
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号			
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要		
		教育希望が強い	左記以外				
量の見込み	132人	178人		7人	52人		
		71人	107人				
利用者数 (年度当初)	85人	138人		11人	50人		
		10人	128人				
確保方策	特定教育・保育施設	259人		135人	17人	58人	
	特定地域型保育事業	—		—	—	—	
	確認を受けない幼稚園	—		—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	35人	—	—	—	
	計(①)	294人		135人	17人	58人	
確保数	特定教育・保育施設	259人		135人	17人	58人	
		前年度からの増減数		250人	20人	0人	0人
	特定地域型保育事業	—		—	0人	0人	
		前年度からの増減数		—	—	0人	0人
	確認を受けない幼稚園	0人		—	—	—	
		前年度からの増減数		▲470人	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	50人		—	—	—
			前年度からの増減数		0人	—	—
		企業主導型保育事業	—		0人	0人	0人
		前年度からの増減数		—	0人	0人	
計(②)	309人		135人	17人	58人		
	前年度からの増減数		▲220人	20人	0人	0人	
②-①	15人		0人	0人	0人		

## 【参考】令和3年度

令和3年度							
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号			
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要		
		教育希望が強い	左記以外				
量の見込み	125人	169人		7人	56人		
		68人	101人				
利用者数 (年度当初)	94人	125人		6人	45人		
		13人	112人				
確保方策	特定教育・保育施設	259人		135人	17人	58人	
	特定地域型保育事業	—		—	—	—	
	確認を受けない幼稚園	—		—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	70人	—	—	—	
	計(①)	329人		135人	17人	58人	
確保数	特定教育・保育施設	259人		135人	17人	58人	
		前年度からの増減数		0人	0人	0人	
	特定地域型保育事業	—		—	0人	0人	
		前年度からの増減数		—	—	0人	
	確認を受けない幼稚園	0人		—	—	—	
		前年度からの増減数		0人	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	50人		—	—	—
			前年度からの増減数		0人	—	—
		企業主導型保育事業	—		0人	0人	0人
		前年度からの増減数		—	0人	0人	
計(②)	309人		135人	17人	58人		
	前年度からの増減数		0人	0人	0人		
②-①	▲20人		0人	0人	0人		

## (睦地区)

令和2年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	90人	67人		10人	35人	
		21人	46人			
利用者数 (年度当初)	75人	45人		1人	18人	
		10人	35人			
確保方策	特定教育・保育施設	—	39人	3人	18人	
	特定地域型保育事業	—	—	—	—	
	確認を受けない幼稚園	—	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	— —	— —	— —	
	計(①)		0人	39人	3人	18人
確保数	特定教育・保育施設	0人	39人	3人	18人	
	前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人	
	特定地域型保育事業	—	—	0人	0人	
	前年度からの増減数	—	—	0人	0人	
	確認を受けない幼稚園	0人	—	—	—	
	前年度からの増減数	0人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	0人	—	—	—
		前年度からの増減数	0人	—	—	—
		企業主導型保育事業	—	0人	0人	0人
	前年度からの増減数	—	0人	0人	0人	
計(②)		0人	39人	3人	18人	
前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人		
②-①		0人	0人	0人	0人	

## 【参考】令和3年度

令和3年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	89人	66人		9人	35人	
		21人	45人			
利用者数 (年度当初)	85人	47人		4人	15人	
		13人	34人			
確保方策	特定教育・保育施設	—	39人	3人	18人	
	特定地域型保育事業	—	—	—	—	
	確認を受けない幼稚園	—	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	— —	— —	— —	
	計(①)		0人	39人	3人	18人
確保数	特定教育・保育施設	0人	39人	3人	18人	
	前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人	
	特定地域型保育事業	—	—	0人	0人	
	前年度からの増減数	—	—	0人	0人	
	確認を受けない幼稚園	0人	—	—	—	
	前年度からの増減数	0人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	0人	—	—	—
		前年度からの増減数	0人	—	—	—
		企業主導型保育事業	—	0人	0人	0人
	前年度からの増減数	—	0人	0人	0人	
計(②)		0人	39人	3人	18人	
前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人		
②-①		0人	0人	0人	0人	

## (高津・緑が丘地区)

令和2年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	892人	767人		75人	363人	
		282人	485人			
利用者数 (年度当初)	892人	771人		88人	442人	
		70人	701人			
確保方策	特定教育・保育施設	575人		112人	367人	
	特定地域型保育事業	—		15人	60人	
	確認を受けない幼稚園	180人		—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等	125人	—	—	
	企業主導型保育事業	—	24人	4人	13人	
計(①)		880人	745人	131人	440人	
確保数	特定教育・保育施設	575人		112人	367人	
		前年度からの増減数	0人	59人	24人	71人
	特定地域型保育事業	—		9人	47人	
		前年度からの増減数	—	—	0人	▲1人
	確認を受けない幼稚園	180人		—	—	
		前年度からの増減数	0人	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	80人		—	—
			前年度からの増減数	0人	—	—
		企業主導型保育事業	—	7人	1人	10人
			前年度からの増減数	—	0人	0人
計(②)		835人	728人	122人	424人	
	前年度からの増減数	0人	59人	24人	70人	
②-①		▲45人	▲17人	▲9人	▲16人	

  

【参考】令和3年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	943人	812人		77人	375人	
		299人	513人			
利用者数 (年度当初)	907人	837人		82人	466人	
		71人	766人			
確保方策	特定教育・保育施設	575人		112人	367人	
	特定地域型保育事業	—		15人	60人	
	確認を受けない幼稚園	180人		—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等	300人	—	—	
	企業主導型保育事業	—	24人	4人	13人	
計(①)		1,055人	760人	131人	440人	
確保数	特定教育・保育施設	575人		112人	367人	
		前年度からの増減数	0人	15人	0人	0人
	特定地域型保育事業	—		9人	47人	
		前年度からの増減数	—	—	0人	0人
	確認を受けない幼稚園	180人		—	—	
		前年度からの増減数	0人	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	80人		—	—
			前年度からの増減数	0人	—	—
		企業主導型保育事業	—	11人	0人	20人
			前年度からの増減数	—	4人	▲1人
計(②)		835人	747人	121人	434人	
	前年度からの増減数	0人	19人	▲1人	10人	
②-①		▲220人	▲13人	▲10人	▲6人	

## (大和田地区)

令和2年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	687人	435人		41人	283人	
		140人	295人			
利用者数 (年度当初)	664人	521人		64人	326人	
		86人	435人			
確保方策	特定教育・保育施設	—	438人	86人	273人	
	特定地域型保育事業	—	—	3人	16人	
	確認を受けない幼稚園	640人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	75人 —	— —	— 2人	— 6人
	計(①)		715人	438人	91人	295人
確保数	特定教育・保育施設	0人	438人	86人	273人	
	前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人	
	特定地域型保育事業	—	—	9人	29人	
	前年度からの増減数	—	—	0人	0人	
	確認を受けない幼稚園	640人	—	—	—	
	前年度からの増減数	0人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	25人	—	—	—
		前年度からの増減数	0人	—	—	—
		企業主導型保育事業	—	0人	0人	5人
	前年度からの増減数	—	0人	0人	0人	
計(②)		665人	438人	95人	307人	
前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人		
②-①		▲50人	0人	4人	12人	

## 【参考】令和3年度

令和3年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	648人	410人		40人	286人	
		132人	278人			
利用者数 (年度当初)	634人	521人		57人	328人	
		82人	439人			
確保方策	特定教育・保育施設	—	438人	86人	273人	
	特定地域型保育事業	—	—	3人	16人	
	確認を受けない幼稚園	640人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	132人 —	— —	— 2人	— 6人
	計(①)		772人	438人	91人	295人
確保数	特定教育・保育施設	0人	438人	86人	273人	
	前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人	
	特定地域型保育事業	—	—	9人	29人	
	前年度からの増減数	—	—	0人	0人	
	確認を受けない幼稚園	640人	—	—	—	
	前年度からの増減数	0人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	25人	—	—	—
		前年度からの増減数	0人	—	—	—
		企業主導型保育事業	—	0人	0人	6人
	前年度からの増減数	—	0人	0人	1人	
計(②)		665人	438人	95人	308人	
前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人		
②-①		▲107人	0人	4人	13人	

## (村上地区)

令和2年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	381人	252人		38人	130人	
		86人	166人			
利用者数 (年度当初)	376人	318人		28人	181人	
		92人	226人			
確保方針	特定教育・保育施設	—	199人	45人	136人	
	特定地域型保育事業	—	—	3人	9人	
	確認を受けない幼稚園	1,070人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	180人 —	— —	— —	6人 —
	計(①)		1,250人	199人	48人	151人
確保数	特定教育・保育施設		0人	199人	45人	136人
		前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人
	特定地域型保育事業		—	—	3人	9人
		前年度からの増減数	—	—	0人	0人
	確認を受けない幼稚園		1,070人	—	—	—
		前年度からの増減数	0人	—	—	—
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等 企業主導型保育事業	110人	—	—	6人
			前年度からの増減数	0人	—	0人
			—	0人	0人	6人
			前年度からの増減数	—	0人	0人
計(②)		1,180人	199人	48人	157人	
	前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人	
②-①		▲70人	0人	0人	6人	

## 【参考】令和3年度

令和3年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	360人	238人		37人	130人	
		81人	157人			
利用者数 (年度当初)	375人	289人		18人	170人	
		74人	215人			
確保方針	特定教育・保育施設	—	199人	45人	136人	
	特定地域型保育事業	—	—	3人	9人	
	確認を受けない幼稚園	1,070人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	— —	— —	— —	6人 —
	計(①)		1,070人	199人	48人	151人
確保数	特定教育・保育施設		0人	199人	45人	136人
		前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人
	特定地域型保育事業		—	—	0人	0人
		前年度からの増減数	—	—	▲3人	▲9人
	確認を受けない幼稚園		1,070人	—	—	—
		前年度からの増減数	0人	—	—	—
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等 企業主導型保育事業	110人	—	—	6人
			前年度からの増減数	0人	—	0人
			—	1人	0人	6人
			前年度からの増減数	—	1人	0人
計(②)		1,180人	200人	45人	148人	
	前年度からの増減数	0人	1人	▲3人	▲9人	
②-①		110人	1人	▲3人	▲3人	



## (八千代台地区)

令和2年度							
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号			
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要		
		教育希望が強い	左記以外				
量の見込み	410人	368人		34人	168人		
		123人	245人				
利用者数 (年度当初)	435人	240人		18人	99人		
		54人	186人				
確保方策	特定教育・保育施設	75人		214人	32人	99人	
	特定地域型保育事業	—		—	—	—	
	確認を受けない幼稚園	500人		—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等	359人		—	—	
	企業主導型保育事業	—		—	—	—	
計(①)		934人	214人	32人	99人		
確保数	特定教育・保育施設	75人		202人	32人	99人	
	前年度からの増減数	0人		18人	1人	9人	
	特定地域型保育事業	—		—	0人	0人	
	前年度からの増減数	—		—	0人	0人	
	確認を受けない幼稚園	500人		—	—	—	
	前年度からの増減数	▲100人		—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	70人		—	—	—
		前年度からの増減数	0人		—	—	—
		企業主導型保育事業	—		0人	0人	0人
		前年度からの増減数	—		0人	0人	0人
計(②)		645人	202人	32人	99人		
前年度からの増減数		▲100人	18人	1人	9人		
②-①		▲289人	▲12人	0人	0人		

## 【参考】令和3年度

令和3年度							
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号			
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要		
		教育希望が強い	左記以外				
量の見込み	382人	342人		35人	183人		
		114人	228人				
利用者数 (年度当初)	383人	228人		22人	126人		
		44人	184人				
確保方策	特定教育・保育施設	75人		224人	35人	129人	
	特定地域型保育事業	—		—	—	—	
	確認を受けない幼稚園	500人		—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等	359人		—	10人	
	企業主導型保育事業	—		—	—	—	
計(①)		934人	224人	35人	139人		
確保数	特定教育・保育施設	120人		224人	35人	121人	
	前年度からの増減数	45人		22人	3人	22人	
	特定地域型保育事業	—		—	0人	0人	
	前年度からの増減数	—		—	0人	0人	
	確認を受けない幼稚園	400人		—	—	—	
	前年度からの増減数	▲100人		—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	70人		—	—	—
		前年度からの増減数	0人		—	—	—
		企業主導型保育事業	—		0人	0人	0人
		前年度からの増減数	—		0人	0人	0人
計(②)		590人	224人	35人	121人		
前年度からの増減数		▲55人	22人	3人	22人		
②-①		▲344人	0人	0人	▲18人		

## (勝田台地区)

令和2年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	149人	161人		11人	69人	
		86人	75人			
利用者数 (年度当初)	166人	143人		11人	67人	
		42人	101人			
確保方針	特定教育・保育施設		210人	82人	12人	54人
	特定地域型保育事業		—	—	3人	16人
	確認を受けない幼稚園		200人	—	—	—
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	201人	—	—	—
			—	1人	1人	2人
	計(①)		611人	83人	16人	72人
確保数	特定教育・保育施設		210人	82人	12人	54人
		前年度からの増減数	▲30人	0人	0人	0人
	特定地域型保育事業		—	—	3人	16人
		前年度からの増減数	—	—	3人	16人
	確認を受けない幼稚園		200人	—	—	—
		前年度からの増減数	0人	—	—	—
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等 企業主導型保育事業	201人	—	—	—
			前年度からの増減数	0人	—	—
			—	0人	0人	0人
			前年度からの増減数	—	0人	0人
	計(②)		611人	82人	15人	70人
	前年度からの増減数		▲30人	0人	3人	16人
②-①			0人	▲1人	▲1人	▲2人

  

【参考】令和3年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	141人	154人		11人	76人	
		82人	72人			
利用者数 (年度当初)	154人	141人		12人	72人	
		39人	102人			
確保方針	特定教育・保育施設		210人	82人	12人	54人
	特定地域型保育事業		—	—	3人	16人
	確認を受けない幼稚園		200人	—	—	—
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	201人	—	—	—
			—	1人	1人	2人
	計(①)		611人	83人	16人	72人
確保数	特定教育・保育施設		210人	82人	12人	54人
		前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人
	特定地域型保育事業		—	—	3人	16人
		前年度からの増減数	—	—	0人	0人
	確認を受けない幼稚園		200人	—	—	—
		前年度からの増減数	0人	—	—	—
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等 企業主導型保育事業	201人	—	—	—
			前年度からの増減数	0人	—	—
			—	0人	0人	0人
			前年度からの増減数	—	0人	0人
	計(②)		611人	82人	15人	70人
	前年度からの増減数		0人	0人	0人	0人
②-①			0人	▲1人	▲1人	▲2人

#### 4 地域子ども・子育て支援事業に関する量の見込みと確保方策

【評価】

A:達成

B:おおむね達成

C:未達成

-:目標事業量の設定なし

事業名		地域子ども・子育て支援事業の実施状況						実施状況	評価	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
1	時間外保育事業（延長保育）	量の見込み	1,283人	1,286人	1,278人	1,266人	1,269人	認可保育園・認定こども園39園中38園において、朝7時から夜7時までの12時間の保育を実施。そのうち、公立保育園2箇所朝7時から夜8時までの13時間の保育を実施した。小規模保育事業所7か所においても、朝7時から夜7時までの12時間の保育を実施した。 ※事業実績の児童数について、H27年度から利用時間を各保育園で決定することとしたため民間保育園は延べ人数に平均利用日数を除した人数で算出	A	
		事業実績	1,663人							
		確保方策	3,324人	3,392人	3,417人	3,450人	3,468人			
		確保数	3,218人							
		予算額	歳出	63,650,590円						
			歳入	21,235,000円						
決算額（見込額）	歳出	33,439,859円								
	歳入	13,623,942円								
2	放課後児童健全育成事業（学童保育所） ※地区別の詳細は別紙のとおり	量の見込み	1,607人	1,689人	1,763人	1,797人	1,760人	待機児童対策として、ゆりのぎ台学童保育所を萱田小学校内への移転による50名、新木戸小学校及び賃貸ビルを活用した大和田学童保育所Bの新規開設による55名、みどりが丘学童保育所及び米本南学童保育所で定員変更による20名の定員拡大を図った。	B	
		申込者数	1,555人							
		確保方策	1,550人	1,740人	1,770人	1,835人	1,845人			
		確保数	1,585人							
		予算額	歳出	960,797,000円						
			歳入	462,172,000円						
決算額（見込額）	歳出	880,037,465円								
	歳入	468,117,698円								
3-1	一時預かり事業（幼稚園型Ⅰ）	量の見込み	190,120人日	186,745人日	183,181人日	180,981人日	183,484人日	一時預かり事業においては、補助金制度であり、総事業費から利用料金額を除いた額を支給している。また、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により一時的な休園期間があったことから、利用人数が減少したものと考えられる。	A	
		事業実績	66,354人日							
		確保方策	236,952人日	301,806人日	305,451人日	306,666人日	307,881人日			
		確保数	132,150人日							
		予算額	歳出	15,750,000円						
			歳入	10,500,000円						
決算額（見込額）	歳出	9,156,000円								
	歳入	6,773,000円								
3-2	一時預かり事業（一般型）	量の見込み	43,189人日	43,306人日	43,022人日	42,608人日	42,716人日	令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、一部利用制限や、一時的な事業の休止を行ったため、例年と比較して利用人数が減少したものと考えられる。	A	
		事業実績	2,150人日							
		確保方策	12,103人日	29,393人日	46,683人日	46,683人日	46,683人日			
		確保数	8,583人日							
		予算額	歳出	10,259,674円						
			歳入	7,949,000円						
決算額（見込額）	歳出	10,259,674円								
	歳入	7,949,000円								
4	病児保育事業	量の見込み	5,757人日	5,733人日	5,681人日	5,625人日	5,571人日	令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、クラスター等を未然に防ぐための利用制限をおこなっていたため、利用実績が例年と比較して大幅に減少した。今後については当該感染症の感染状況を鑑みながら、利用制限の解除等について検討する予定である。	A	
		事業実績	136人日							
		確保方策	2,920人日	2,920人日	5,840人日	5,840人日	5,840人日			
		確保数	2,920人日							
		予算額	歳出	21,436,000円						
			歳入	87,316,000円						
決算額（見込額）	歳出	19,350,000円								
	歳入	87,036,000円								

【評価】

A:達成

B:おおむね達成

C:未達成

-:目標事業量の設定なし

事業名	地域子ども・子育て支援事業の実施状況						実施状況	評価	
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
5 子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター事業)	量の見込み	2,834人日	2,811人日	2,782人日	2,753人日	2,708人日	子育ての手助けをしたい「協力会員」と援助をして欲しい「依頼会員」との調整を行った。また、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により一時的に利用制限を実施したことから、活動件数が減少したものと考えられる。	A	
	事業実績	1,236人日							
	確保方策	3,877人日	3,877人日	3,877人日	3,877人日	3,877人日			
	確保数	1,236人日							
	予算額	歳出	4,760,000円						
		歳入	3,172,000円						
	決算額 (見込額)	歳出	6,522,107円						
歳入		3,240,000円							
6 子育て短期支援事業 (ショートステイ)	量の見込み	146人日	149人日	150人日	149人日	148人日	本事業の委託先が令和2年2月21日から新型コロナウイルス感染拡大の影響により受け入れを中止したため、令和2年度に本事業を実施できなかった。	C	
	事業実績	人日							
	確保方策	150人日	150人日	150人日	150人日	150人日			
	確保数	人日							
	予算額	歳出	477,000円						
		歳入	158,000円						
	決算額 (見込額)	歳出	0円						
歳入		0円							
7 利用者支援事業	量の見込み(基本型・特定型)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	母子保健課とすてっぷ21大和田で実施。子育て家庭に対してニーズにあった相談や情報提供等を行うことができた。	A	
	量の見込み(母子保健型)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所			
	確保方策(基本型・特定型)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所			
	確保方策(母子保健型)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所			
	確保数(基本型・特定型)	1箇所							
	確保数(母子保健型)	1箇所							
	予算額	歳出	11,910,665円						
歳入		8,123,000円							
決算額 (見込額)	歳出	13,103,111円							
	歳入	7,636,000円							
8 地域子育て支援拠点事業	量の見込み	45,835人回	46,986人回	47,296人回	46,956人回	46,535人回	子育て世帯の地域偏在や利用者数の減少により、地域子育て拠点施設を縮小したこと。また、新型コロナウイルス感染症の影響により施設の休止及び事業の中止をしたことから、利用者が減少したものと考えられる。	B	
	事業実績	10,652人回							
	確保方策	60,650人回	60,650人回	60,650人回	60,650人回	60,650人回			
	確保数	16人回							
	予算額	歳出	42,419,000円						
		歳入	28,278,000円						
	決算額 (見込額)	歳出	74,917,872円						
歳入		28,236,000円							
9 乳児家庭全戸訪問事業	量の見込み	1,509人	1,512人	1,512人	1,500人	1,480人	当初計画の人口推計数の0歳人口は1,509人であったが、出生数は1,403人と下回っていることから実績は見込み量を下回った。加えて緊急事態宣言中で訪問を中止していた期間は電話で対応したが、宣言再開後も訪問拒否や長期里帰り等で訪問しない状況があった。	B	
	事業実績	1,417人							
	確保方策	1,509人	1,512人	1,512人	1,500人	1,480人			
	確保内容	66人							
	予算額	歳出	7,722,093円						
		歳入	5,148,000円						
	決算額 (見込額)	歳出	7,509,631円						
歳入		5,006,000円							

【評価】

A:達成

B:おおむね達成

C:未達成

—:目標事業量の設定なし

事業名		地域子ども・子育て支援事業の実施状況						実施状況	評価	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
10	養育支援訪問事業	量の見込み	311人回	311人回	309人回	306人回	307人回	当初計画の人口推計数の0歳人口1,509人より出生数は1,403人と下回っているが、実績は見込み量を上回った。特に養育支援が必要な家庭が前年度程度にみられたことから、実績は見込みを上回った。	A	
		事業実績	347人回							
		確保方策	311人回	311人回	309人回	306人回	307人回			
		確保数	15人回							
		予算額	歳出	3,910,247円						
			歳入	1,972,000円						
		決算額(見込額)	歳出	3,725,886円						
歳入	1,850,000円									
11	妊婦健康診査事業	量の見込み	21,126人回	21,168人回	221,168人回	21,000人回	20,720人回	量の見込みに対し、実績が下回っているが、妊娠届出数が1,410件であり、当初計画の人口推計数より約100件減少していること及び年度内の転出入が多いことも影響していると考えられる。予算執行率は94.8%であった。	A	
		事業実績	16,774人回							
		確保方策	21,126人回	21,168人回	21,168人回	21,000人回	20,720人回			
		確保内容	医療機関の委託(県内・県外)							
		予算額	歳出	137,080,500円						
			歳入	0円						
		決算額(見込額)	歳出	129,952,445円						
歳入	0円									
12	多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業	実施内容	平成28年度より、多様な事業者の参入促進・能力活用事業のうち、認定こども園特別支援教育・保育経費事業を新規補助事業として開始したが、補助要件を満たす認定こども園が無かったため、事業自体は未実施である。						補助要件を満たす認定こども園が無かったため未実施	—
		予算額	歳出	783,600円						
			歳入	522,000円						
		決算額(見込額)	歳出	0円						
			歳入	0円						
13	実費徴収に係る補足給付を行う事業	実施内容	低所得者や多子世帯等の要件に該当した場合、給食費のうち副食費が免除される(上限有)。						未移行幼稚園在園児における副食費について、保護者が低所得者、また多子世帯の要件に該当した場合に、保護者が園へ支払った金額(上限4,500円)を市から保護者へ償還払いを行い、保護者の経済的負担の軽減を図った。	—
		予算額	歳出	18,576,000円						
			歳入	12,384,000円						
		決算額(見込額)	歳出	4,320,000円						
			歳入	7,632,000円						

放課後児童健全育成事業（学童保育所） 地区別詳細（令和3年度については参考）

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	量の見込み	1,607	1,689	1,763	1,797	1,760
	1年生	547	557	571	559	513
	2年生	458	512	521	535	523
	3年生	368	386	432	440	451
	4年生	165	170	179	200	204
	5年生	50	40	41	43	48
	6年生	19	24	19	20	21
	申込者数	1555	1751			
	1年生	557	583			
	2年生	449	501			
	3年生	361	360			
	4年生	136	223			
	5年生	44	60			
	6年生	8	24			
	確保方策①	1550	1740	1,770	1,835	1,845
	確保数②	1585	1750			
	過不足②-①	35	10			

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
阿蘇地区	量の見込み	54	62	67	67	59
	1年生	20	22	23	19	14
	2年生	15	20	21	21	17
	3年生	11	15	16	19	18
	4年生	6	4	6	7	8
	5年生	2	1	1	1	2
	6年生	0	0	0	0	0
	申込者数	72	86			
	1年生	23	30			
	2年生	18	23			
	3年生	9	18			
	4年生	12	5			
	5年生	7	7			
	6年生	3	3			
	確保方策①	80	80	80	80	80
	確保数②	90	90			
	過不足②-①	10	10			

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
村上地区	量の見込み	226	233	228	226	220
	1年生	77	72	65	72	64
	2年生	67	72	67	60	68
	3年生	51	56	61	56	52
	4年生	23	24	26	29	26
	5年生	6	6	6	6	7
	6年生	2	3	3	3	3
	申込者数	248	249			
	1年生	77	74			
	2年生	72	68			
	3年生	71	54			
	4年生	35	42			
	5年生	9	10			
	6年生	1	1			
	確保方策①	230	230	230	230	230
	確保数②	230	230			
	過不足②-①	0	0			

放課後児童健全育成事業（学童保育所） 地区別詳細（令和3年度については参考）

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
睦地区	量の見込み	33	34	37	39	45
	1年生	12	11	12	14	16
	2年生	8	12	11	11	14
	3年生	9	6	10	9	10
	4年生	4	4	3	5	4
	5年生	0	1	1	0	1
	6年生	0	0	0	0	0
	申込者数	22	27			
	1年生	8	11			
	2年生	9	9			
	3年生	5	7			
	4年生	0	0			
	5年生	0	0			
	6年生	0	0			
	確保方策①	30	30	30	30	30
確保数②	30	30				
過不足②-①	0	0				

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
大和田地区	量の見込み	515	519	522	519	497
	1年生	165	161	164	154	144
	2年生	148	153	151	155	143
	3年生	122	125	129	128	130
	4年生	55	56	58	60	59
	5年生	18	14	14	15	14
	6年生	7	10	6	7	7
	申込者数	436	466			
	1年生	157	156			
	2年生	142	133			
	3年生	91	110			
	4年生	41	49			
	5年生	5	15			
	6年生	0	3			
	確保方策①	390	485	495	520	520
確保数②	410	470				
過不足②-①	20	▲15				

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
高津・緑が丘地区	量の見込み	407	442	493	521	529
	1年生	141	156	475	166	158
	2年生	117	131	146	165	156
	3年生	90	98	111	123	138
	4年生	42	42	46	51	58
	5年生	12	9	10	11	13
	6年生	5	6	5	5	6
	申込者数	476	520			
	1年生	164	183			
	2年生	134	146			
	3年生	100	102			
	4年生	62	62			
	5年生	13	20			
	6年生	3	7			
	確保方策①	450	500	500	535	535
確保数②	455	550				
過不足②-①	5	50				



放課後児童健全育成事業（学童保育所） 地区別詳細（令和3年度については参考）

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
八千代台地区	量の見込み	234	257	264	267	257
	1年生	82	89	81	83	73
	2年生	67	78	82	75	78
	3年生	54	56	66	69	63
	4年生	21	25	26	30	33
	5年生	7	6	6	7	7
	6年生	3	3	3	3	3
	申込者数	252	255			
	1年生	87	84			
	2年生	55	74			
	3年生	65	42			
	4年生	26	43			
	5年生	16	6			
	6年生	3	6			
確保方策①	220	260	270	270	270	
確保数②	220	230				
過不足②-①	0	▲30				

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
勝田台地区	量の見込み	138	142	152	158	153
	1年生	50	46	51	51	44
	2年生	36	46	43	48	47
	3年生	31	30	39	36	40
	4年生	14	15	14	18	16
	5年生	5	3	3	3	4
	6年生	2	2	2	2	2
	申込者数	148	148			
	1年生	48	45			
	2年生	31	48			
	3年生	43	27			
	4年生	17	22			
	5年生	9	2			
	6年生	0	4			
確保方策①	150	150	155	160	160	
確保数②	150	150				
過不足②-①	0	0				